

セクハラ

パワハラ

STOP
ハラスメント



フリーランス・芸能関係者への ハラスメント 実態アンケート 1,218名の声 調査報告

調査主体：日本俳優連合、MIC フリーランス連絡会、プロフェッショナル & パラレルキャリア・フリーランス協会

調査報告書

2019年9月10日(火)



プロフェッショナル & パラレルキャリア
フリーランス協会

2019年5月29日、ハラスメント防止法等が成立し、労働者保護のための措置義務が事業者
に課されました。フリーランス（芸能関係者を含む）や求職者など雇用されていない人
については法律に規定されませんでした。指針等でハラスメント（セクシュアルハラスメ
ント、パワーハラスメント等）について必要な防止措置を講じることになりました。
具体的な防止・対策は白紙で、2019年9月より厚生労働省に設置されている会議（労働政
策審議会）で検討される予定です。

また、6月21日には、国際労働機関（ILO）が、スイス・ジュネーブで開かれていた第
108回総会において、「仕事の世界における暴力とハラスメント」に関する条約および勧
告を賛成多数で採択しました。この条約はフリーランスを含む働く全ての人を対象として
います。日本もILO加盟国の一員として、ハラスメントによる人権侵害を根絶すべく、条約
の批准と国内法の整備が求められていくことでしょう。

しかし、日本国内におけるフリーランスのハラスメントは、当事者間で頻繁に話題に上っ
たり、ごく稀に告発がなされることはあっても、これまでその詳しい実態を統計的に把握
できているデータはありませんでした。

そこで、兼ねてからフリーランスの就労問題やセーフティネットの整備について情報交換
を行っていた日本俳優連合、MICフリーランス連絡会、プロフェッショナル&パラレル
キャリア・フリーランス協会の三者で、フリーランスに対するハラスメントについて適切
な防止・対策が定められるよう、実態調査を行い、参考資料として提出するはこびとな
りました。

調査概要



プロフェッショナル&パラレルキャリア
フリーランス協会

調査タイトル：フリーランス・芸能関係者へのハラスメント実態アンケート

調査対象：日本国内で働いた経験のあるフリーランス
(個人事業主、法人経営者、委託就労者、すきまワーカー、副業従事者を含む)
※個人事業主には、事務所所属の個人事業主を含む

調査期間：2019年7月16日～8月26日

調査手法：インターネット調査

設問数：全18問

回答被験者数：1,222名

有効回答者数：1,218名

重複回答者数：4名

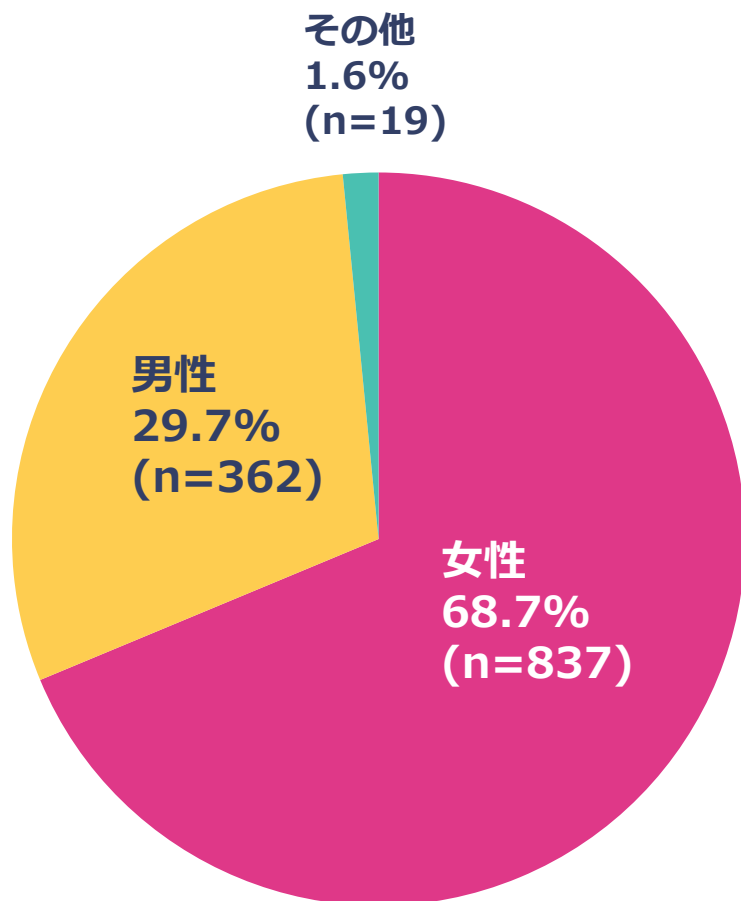
※設問設計時に指定した分岐をしていない回答者をクリーニングして集計したため、設問によってn数が異なります。
なお、重複回答を排除する仕組みは今回の調査では導入できませんでした。

調査主体：日本俳優連合
MICフリーランス連絡会
プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会

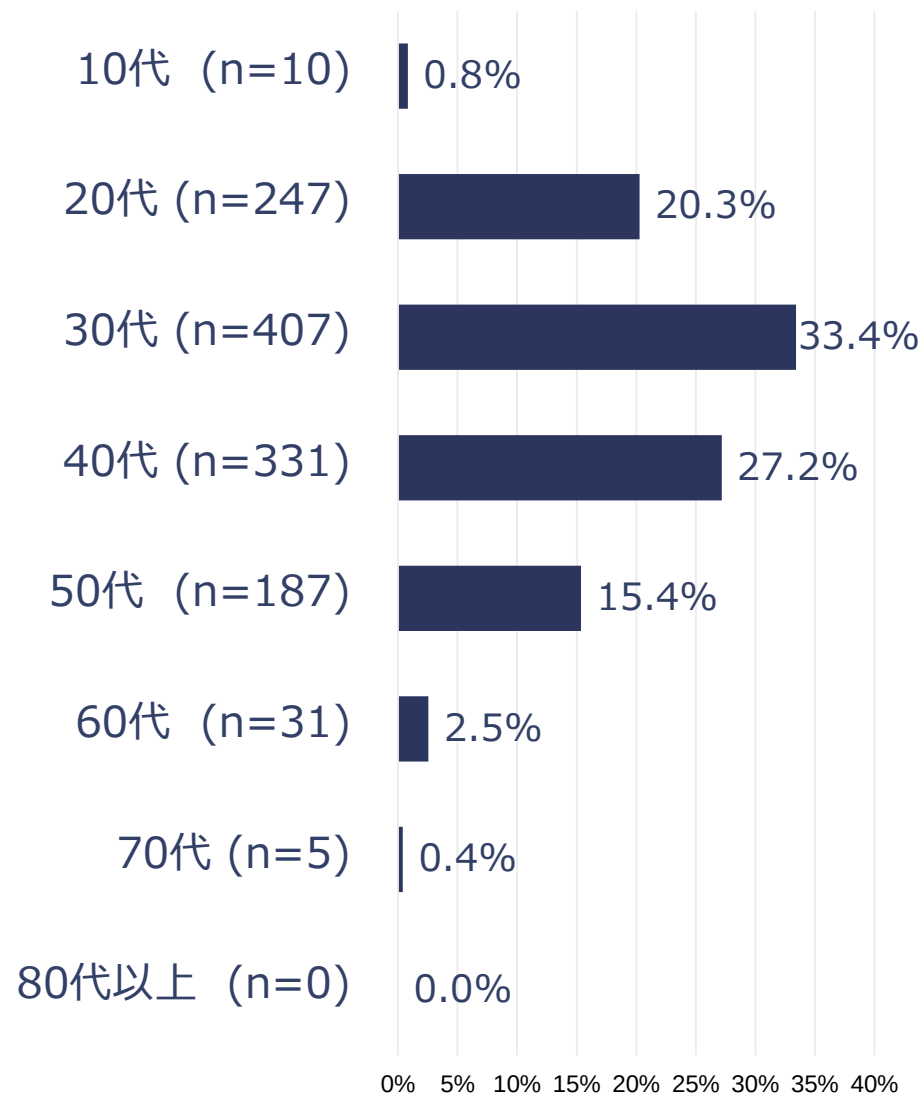
▶本資料はこちらからダウンロードが可能です。 <https://blog.freelance-jp.org/20190910-5309/>
調査結果を引用・転載される際にはお手数ですが no-hara@freelance-jp.org までご一報ください。

回答者性別/年齢【SA/ n=1,218】

Q1 あなたの性別を教えてください



Q2 あなたの年齢を教えてください

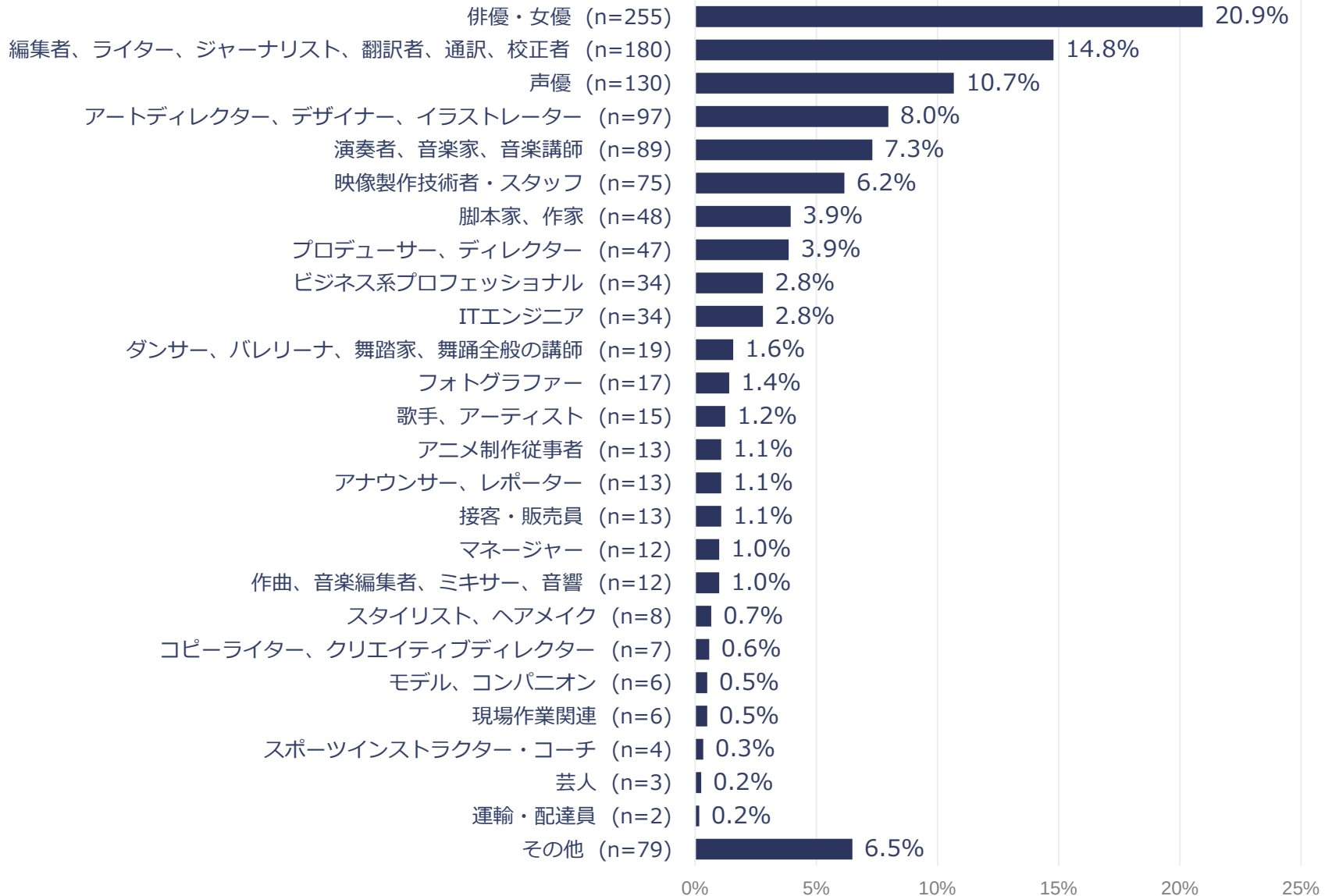


回答者職種 【SA/n=1,218】



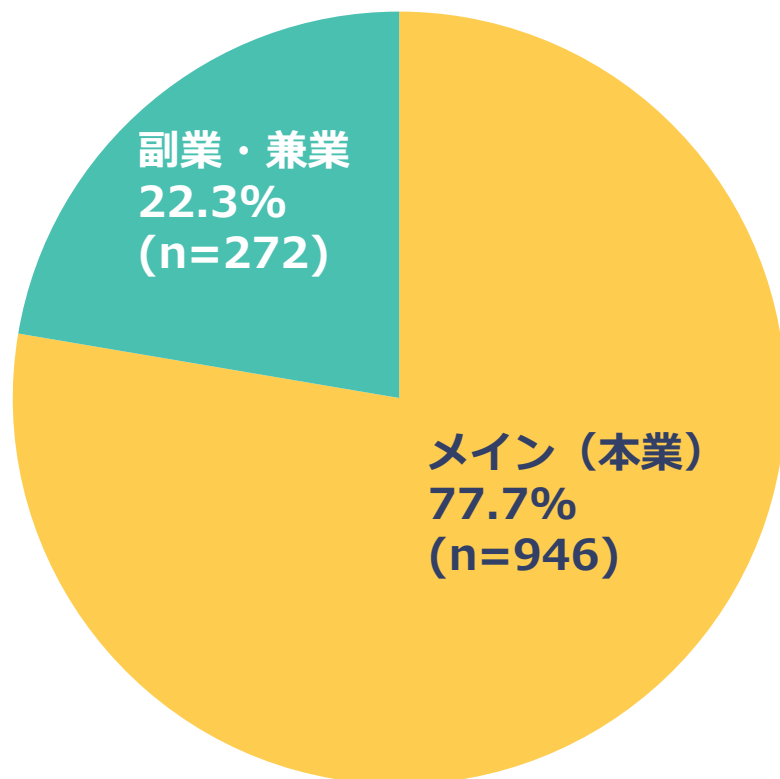
プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

Q3 あなたの職種を教えてください（メインの職種を1つお答えください）

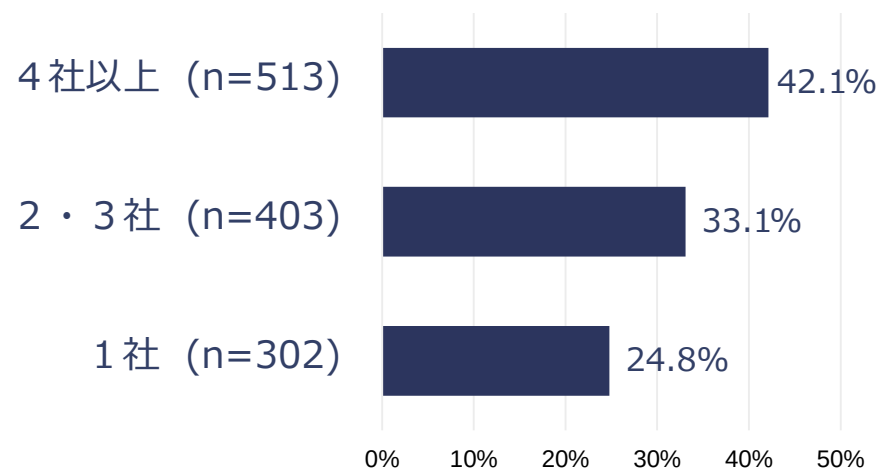


回答者就業状況 / 契約社数 【SA/n=1,218】

Q4上記のフリーランスの仕事はメイン（本業）の仕事ですか、副業・兼業ですか？

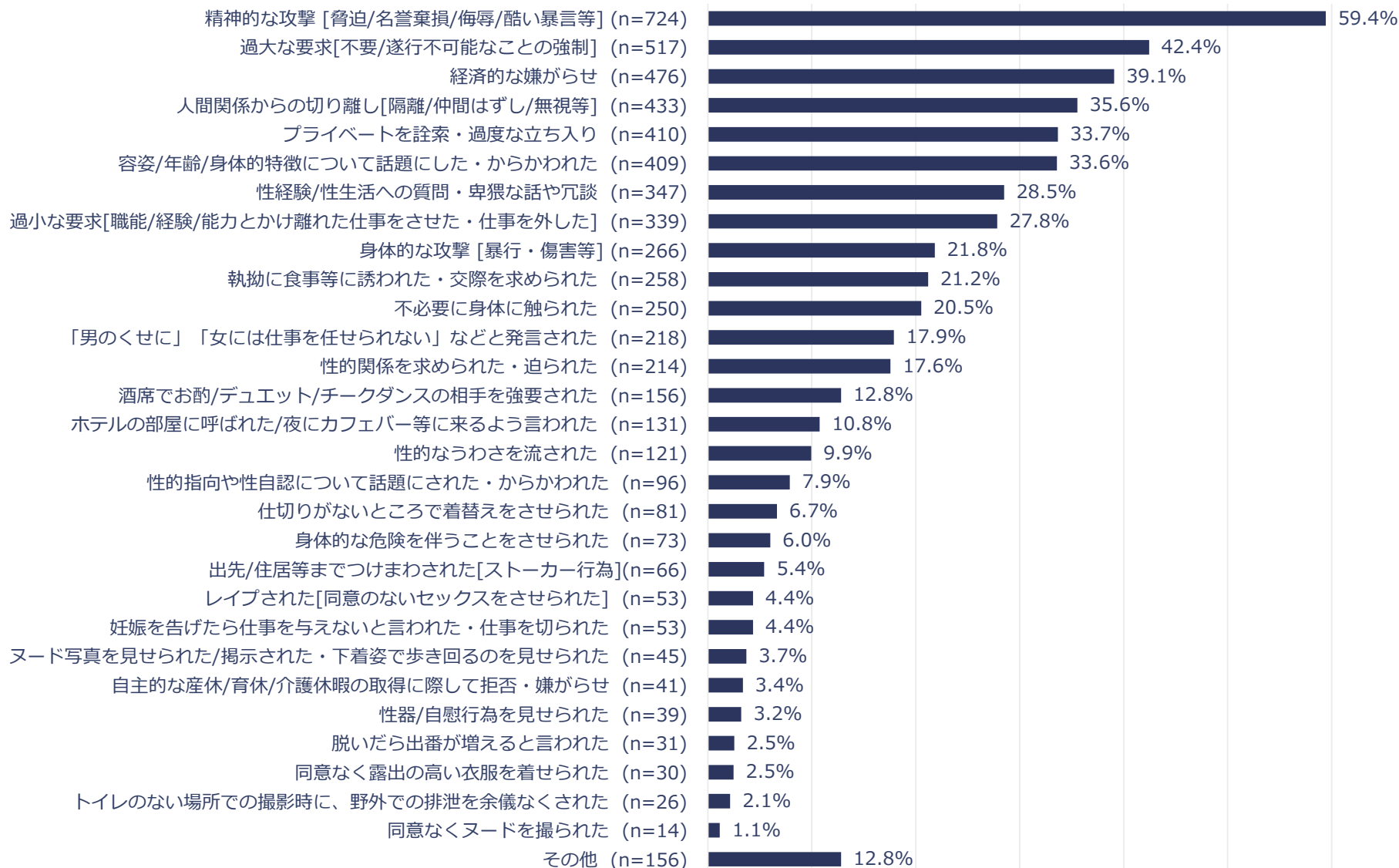


Q5 通常時の取引先（発注者・クライアント）の数はどれくらいですか？



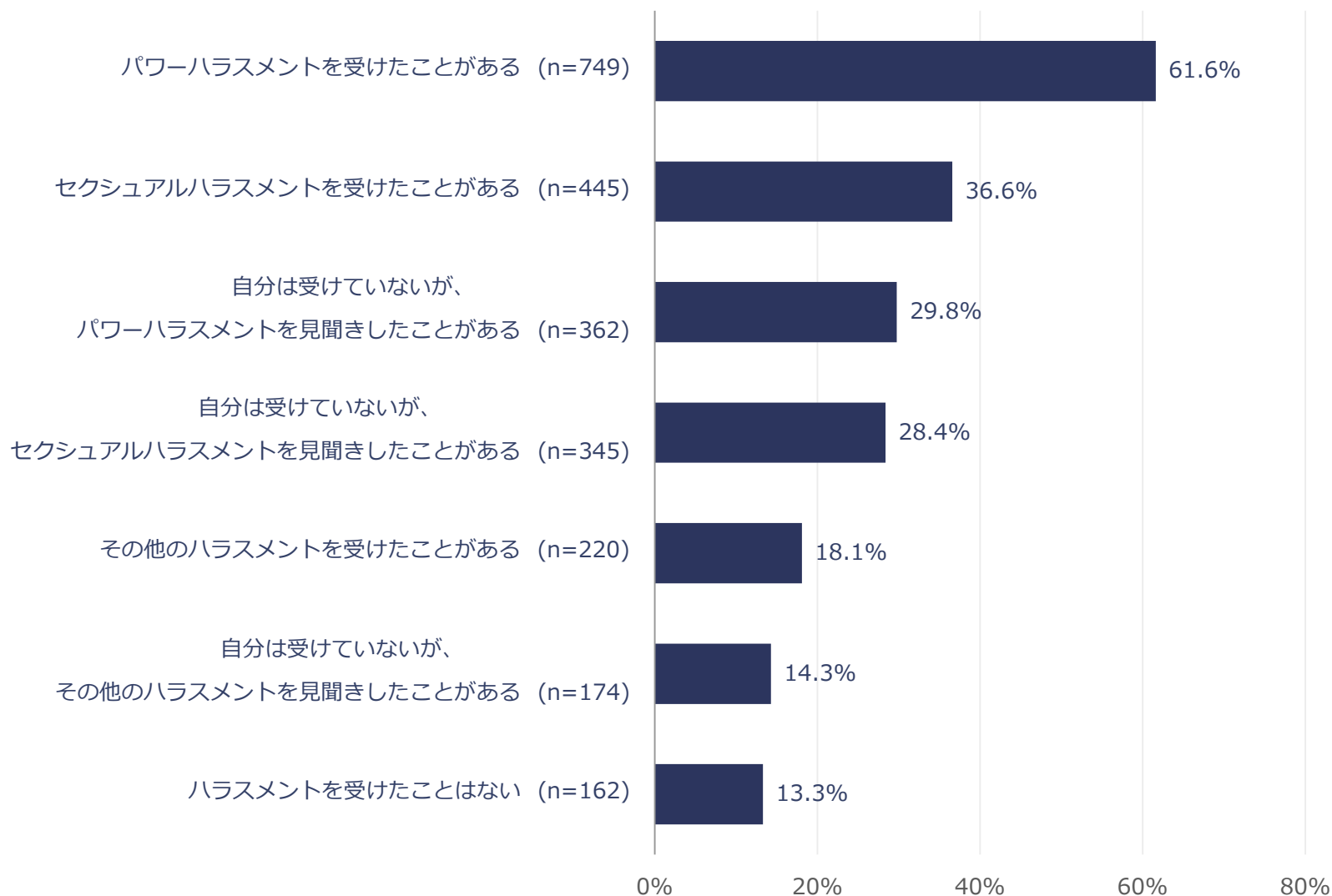
ハラスメント内容 【MA/n=1,218】

Q6 あなたは下記のような体験をしたり、見聞きしたりしたことがありますか？（複数回答可）



ハラスメント被害状況 【MA/n=1,216】

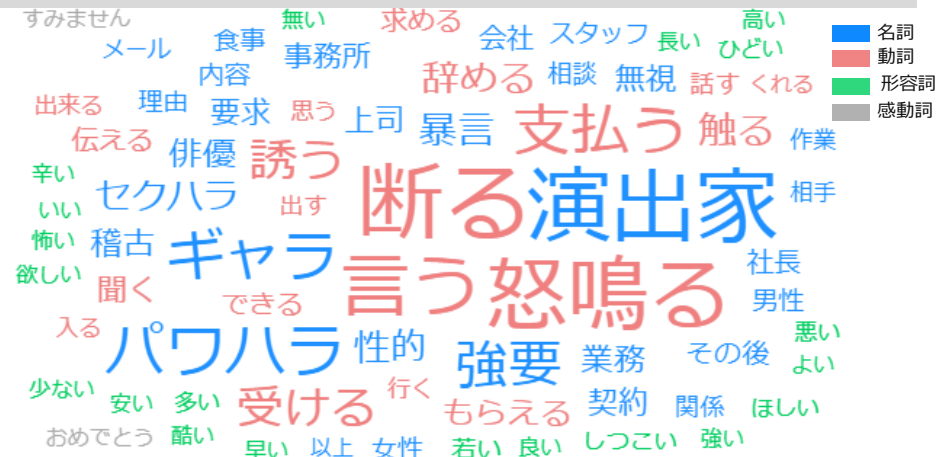
Q7 あなたは下記のいずれかのハラスメントを受けたり見聞きしたことがあると思いますか？（複数回答可）



※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)で分析

ワードクラウド

スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示。



係り受け解析

「名詞」に係る「形容詞」についての解析結果を表示

■ 名詞 - ■ 形容詞

名詞 - 形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
立場 - 弱い	中立	0.80	2
報酬 - 低い	中立	0.34	2
ギャンテンティ - 安い	ポジティブ	0.19	2
機嫌 - 悪い	ネガティブ	0.02	2
いき - 芳しい (否: 100.00%)	ポジティブ	1.00	1 (否: 1)
事務所 - 偉い	ポジティブ	1.00	1
人間性 - やばい	ネガティブ	1.00	1
共謀 - 腹立たしい	ネガティブ	1.00	1
売れ - 芳しい (否: 100.00%)	ポジティブ	1.00	1 (否: 1)
女の子 - うらやましい	ネガティブ	1.00	1
女性 - ありがたい	ポジティブ	1.00	1
好き - つらい	ネガティブ	1.00	1
役員 - ありがたい	ポジティブ	1.00	1
本人 - おいしい	ポジティブ	1.00	1
精神的 - しんどい	ネガティブ	1.00	1

単語出現頻度

文章中に出現する単語の頻出度を品詞ごとに表示。

品詞	単語	出現回数
名詞	女性	85
名詞	会社	69
名詞	男性	61
名詞	パワハラ	57
名詞	演出家	54
名詞	強要	54
名詞	理由	53
名詞	関係	50
名詞	内容	50
名詞	上司	48

品詞	単語	出現回数
動詞	言う	376
動詞	できる	108
動詞	聞く	82
動詞	受ける	81
動詞	断る	65
動詞	思う	64
動詞	行く	53
動詞	誘う	41
動詞	辞める	40
動詞	もらえる	40

品詞	単語	出現回数
形容詞	いい	40
形容詞	多い	35
形容詞	悪い	25
形容詞	若い	23
形容詞	良い	20
形容詞	ほしい	20
形容詞	無い	19
形容詞	欲しい	15
形容詞	強い	10
形容詞	安い	8

ハラスメント内容自由記述 × 性別【FA/n=633】

※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)で分析

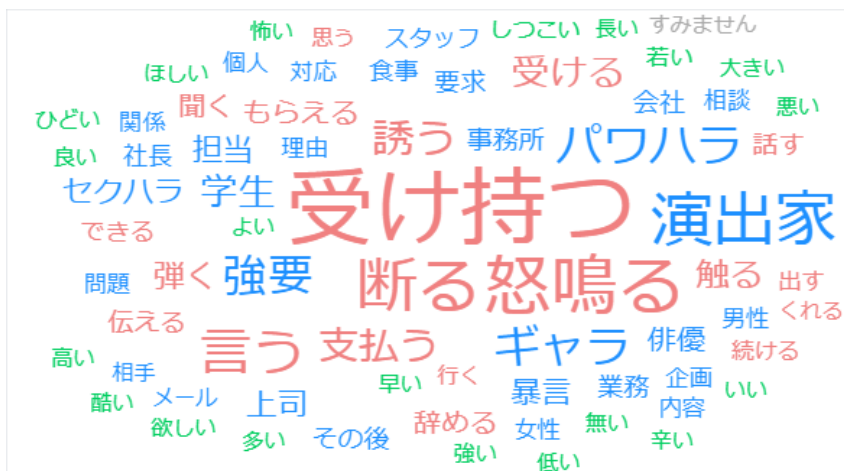


プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

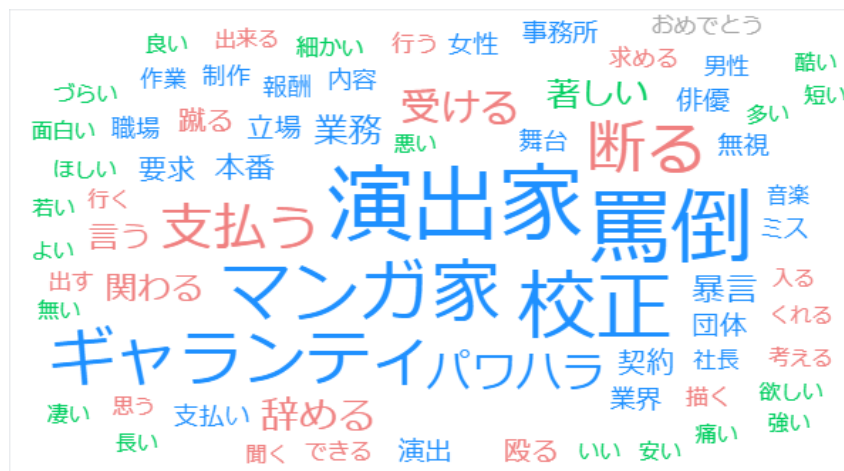
Q8.もし宜しければ差し支えない範囲で、どのようなハラスメントだったのか具体的に教えてください。

ワードクラウド比較

女性【n=481】

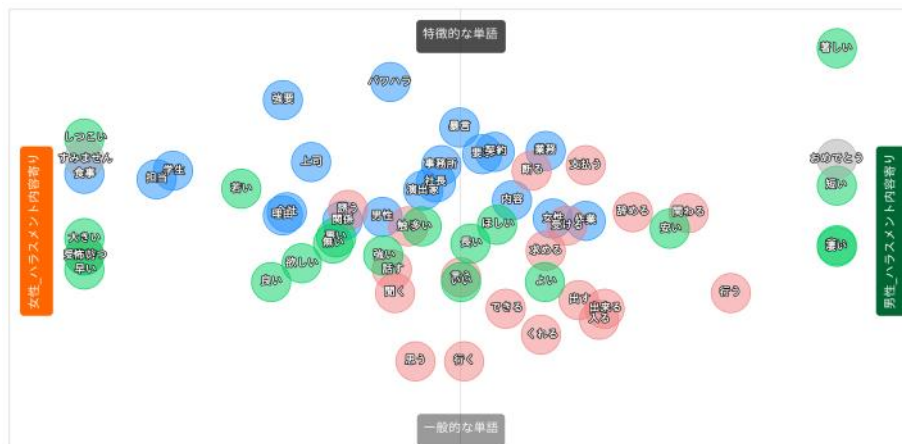


男性【n=152】



特徴語マップ

単語がどちらの文書により多く出現するか、またその単語が文書においてどれだけ特徴的であるかを2次元でマッピングした図



単語の出現比率

出現回数の多い単語を選び出し、出現比率を表したグラフ

名詞

女性	単語	男性
37	女性	63
88	学生	12
73	会社	27
43	内容	57
60	男性	40
38	業務	62
59	パワハラ	41
54	演出家	46
69	上司	31
100	食事	0
65	関係	35
73	理由	27
73	強要	27
47	要求	53
33	作業	67

動詞

女性	単語	男性
50	言う	50
43	できる	57
35	受ける	65
40	断る	60
58	聞く	42
55	思う	45
27	辞める	73
49	行く	51
34	出す	66
33	支払う	67
39	くれる	61
31	入る	69
40	出来る	70
14	行う	86
59	話す	41

形容詞

女性	単語	男性
50	いい	50
55	多い	45
66	悪い	34
45	ほしい	55
79	若い	21
66	無い	34
75	良い	25
71	欲しい	29
0	痛い	100
100	しつこい	0
100	早い	0
22	安い	78
40	強い	40
38	よい	62
100	怖い	0

【FA/n=361】

Jau
JAPAN ACTORS UNION

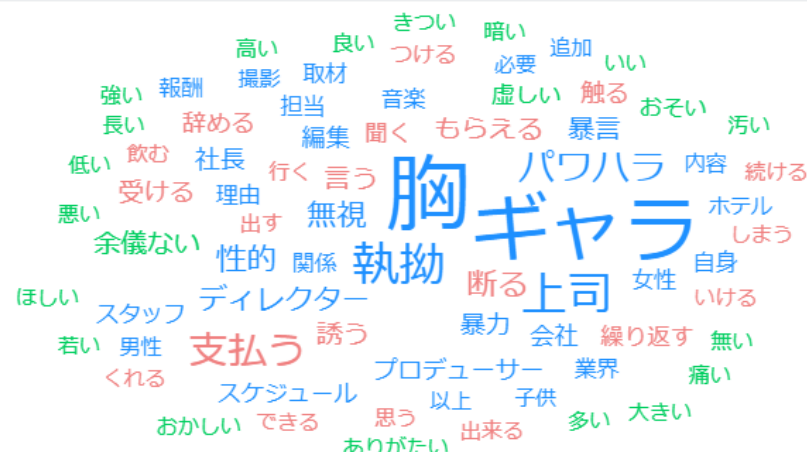
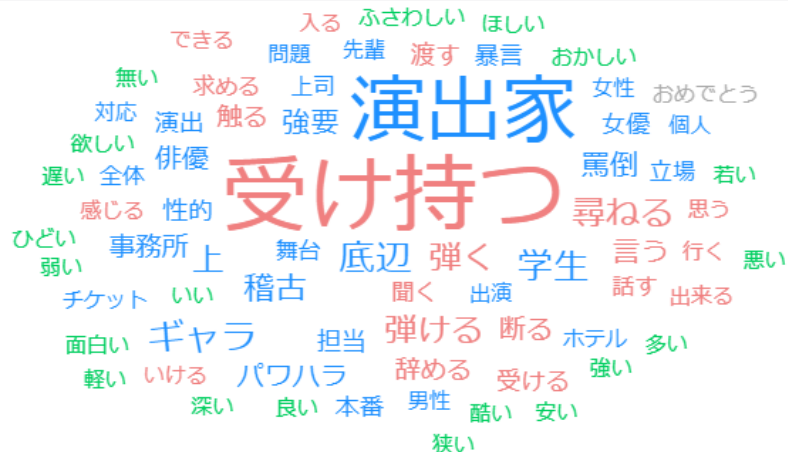


プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

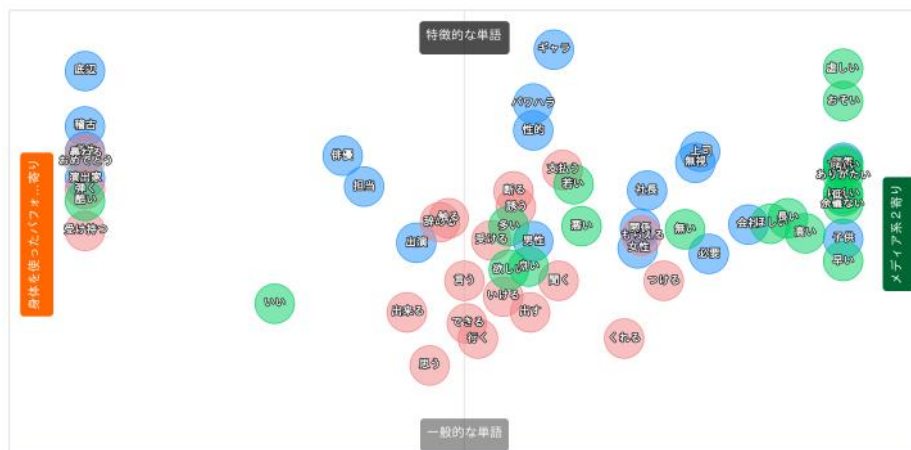
ワードクラウド性別比較

メディア系2【n=95】

身体を使ったパフォーマー系【n=266】



特徴語マップ



単語の出現比率

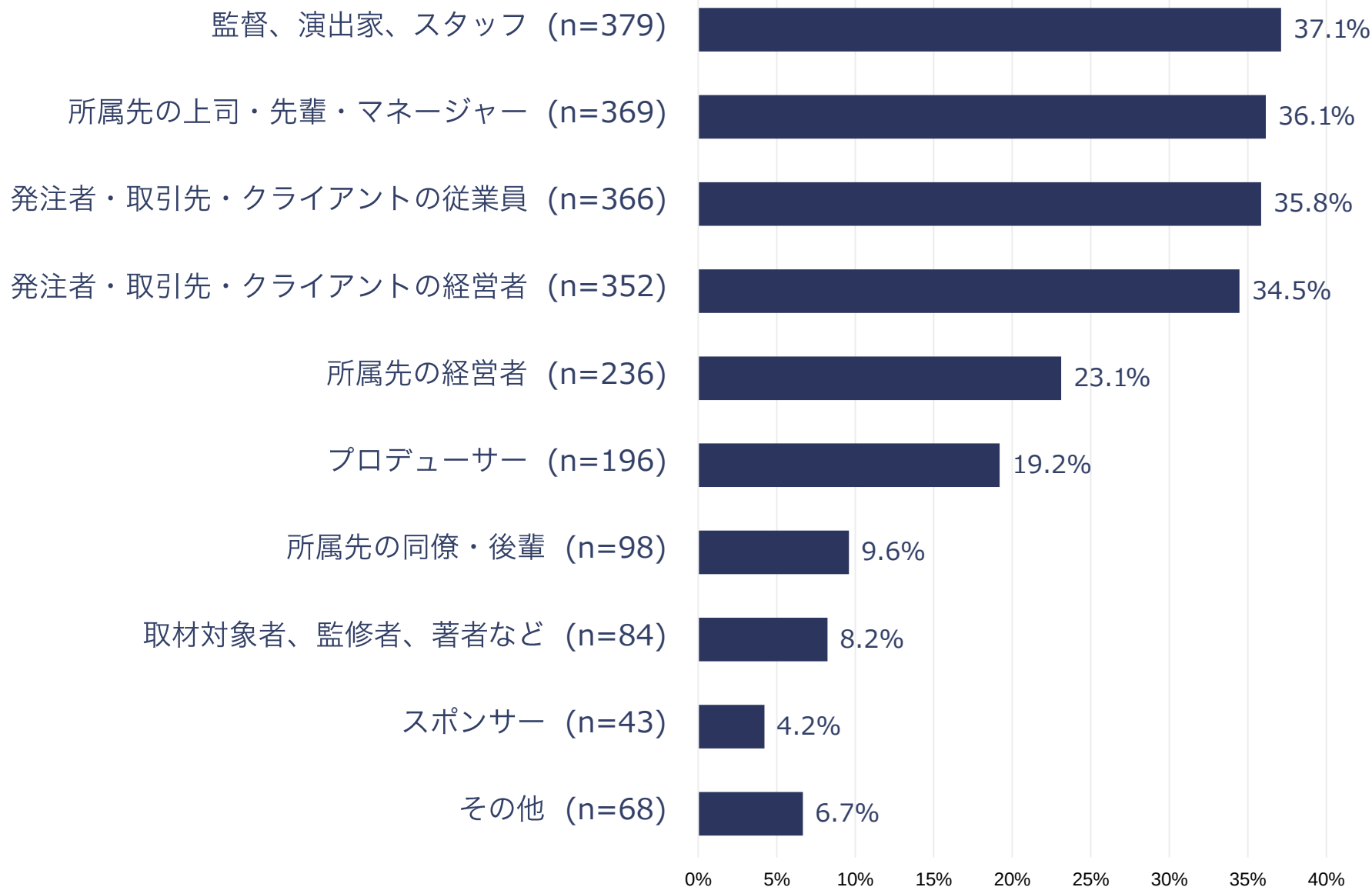
名詞			動詞			形容詞		
身体	単語	レベル	身体	単語	レベル	身体	単語	レベル
100	学生	0	50	言う	50	44	多い	56
100	演出家	0	37	聞く	63	34	悪い	66
18	上司	82	49	できる	51	75	いい	25
100	稽古	0	46	受ける	54	20	無い	80
27	女性	73	54	思う	46	41	良い	59
12	会社	88	100	弾く	0	9	ほしい	91
38	ギャラ	62	100	受け持つ	0	5	高い	95
26	関係	74	48	行く	52	35	若い	65
0	幅員	100	26	もらえる	74	7	真い	93
100	席边	0	28	くれる	72	0	でかい	100
63	担当	37	53	辞める	47	0	余儀ない	100
25	社員	75	43	断る	57	0	汚い	100
19	無視	81	52	触る	48	0	おそい	100
17	必要	83	36	支払う	64	0	ありがたい	100
0	子供	100	57	出来る	43	0	早い	100

ハラスメント加害者立場 【MA/n=1,021】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

Q9. Q7.で「ある」「見聞きしたことがある」と回答した方にお伺いします。誰からのハラスメントでしたか？（複数回答可）



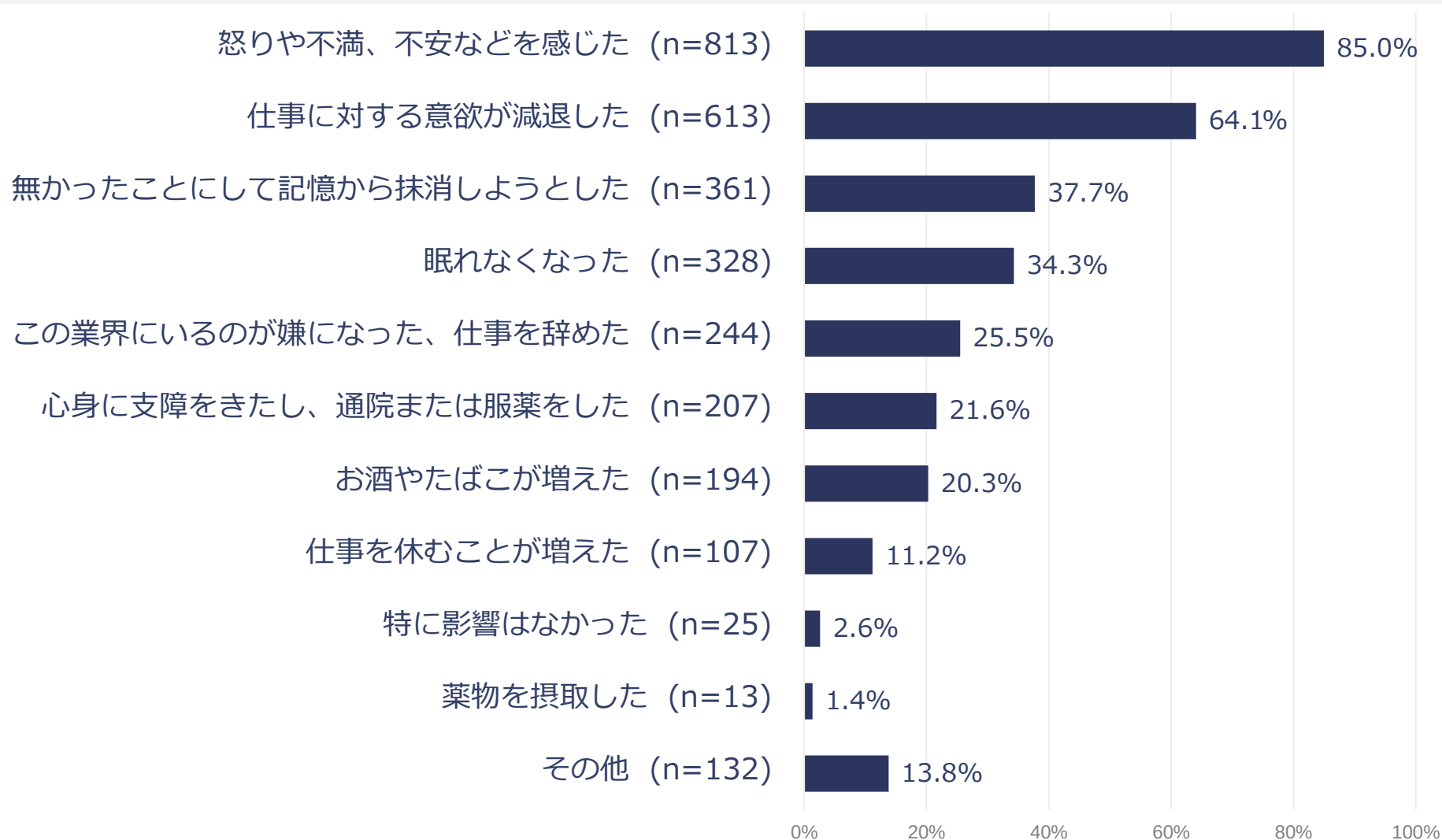
ハラスメント被害者事後状況 【MA/n=957】



プロフェッショナルなバランスクリア
フリーランス協会

Q10. Q9ハラスメント経験が「ある」と回答した方にお伺いします。ハラスメントを受けたことによる影響を教えてください。
長期間、影響がある場合は、その他の欄にご記入ください（複数回答可）。

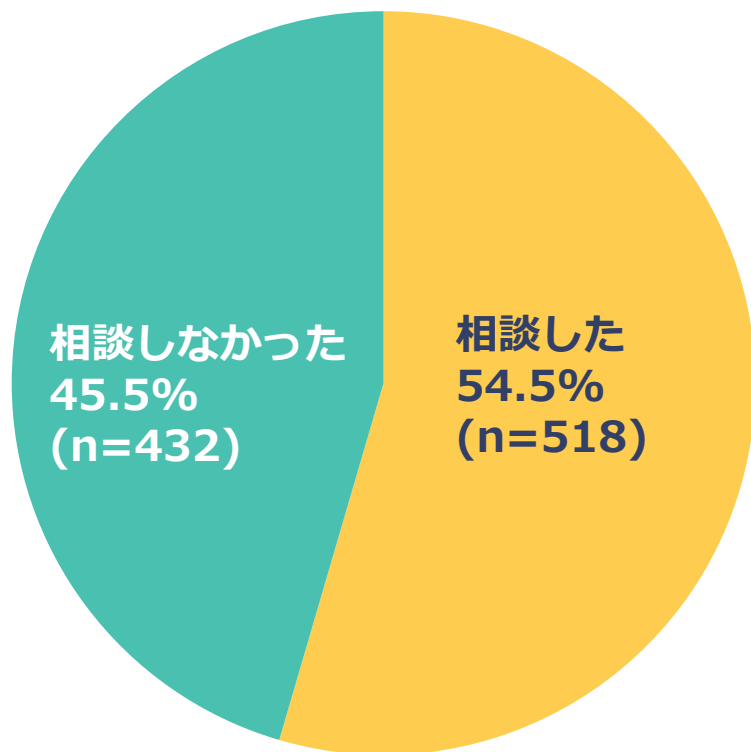
「見聞きしたことがある」と回答した方はQ15.へお進みください。



ハラスメント被害者相談状況

Q11.ハラスメント経験が「ある」と回答した方にお伺いします。ハラスメントを受けたとき、誰かに相談しましたか

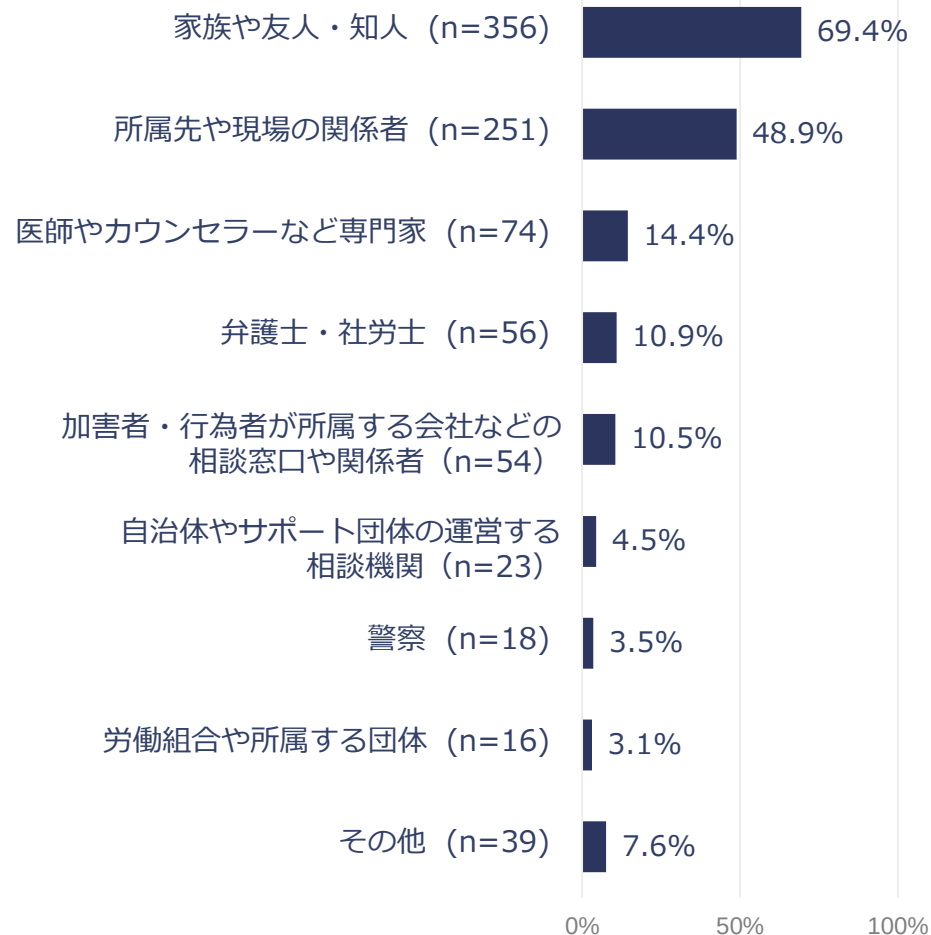
相談有無(SA/n=950)



「相談した」518名のうち152名は「家族や友人・知人」のみにしか相談できていない。つまり、第三者に相談できた人は366名（本設問の回答者950名の38.5%）に留まる。

Q12.前問で「（誰かに相談）した」と回答した方にお伺いします。誰に相談しましたか（複数回答可）

相談先 (MA/n=513)

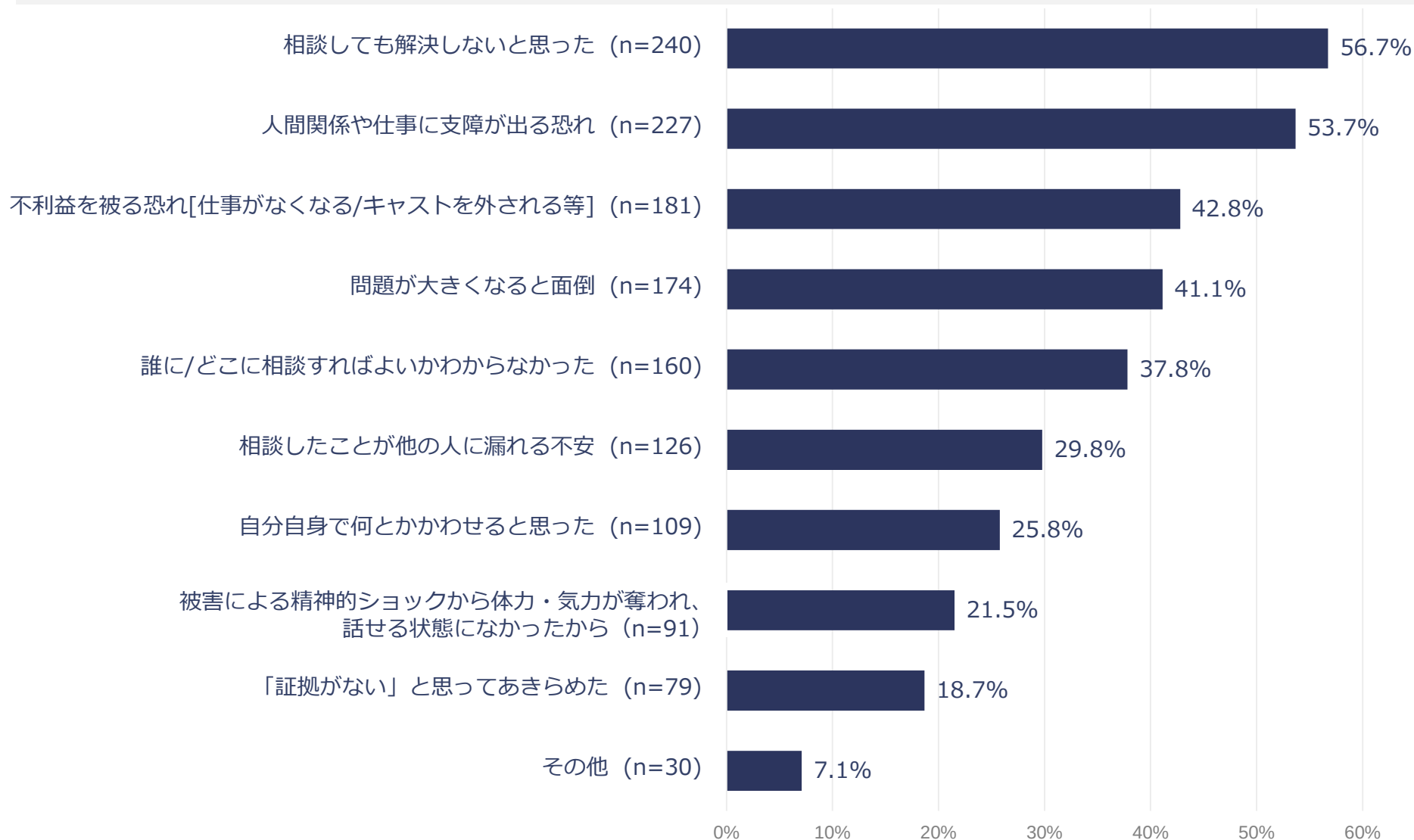


ハラスメント被害者相談しない理由 【MA/n=423】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

Q13. Q11.で「（誰かに相談）しなかった」と回答した方にお伺いします。相談しなかった理由を教えてください
（複数回答可）



「相談しても解決しない」という理由 自由回答分析 【FA/n=219】

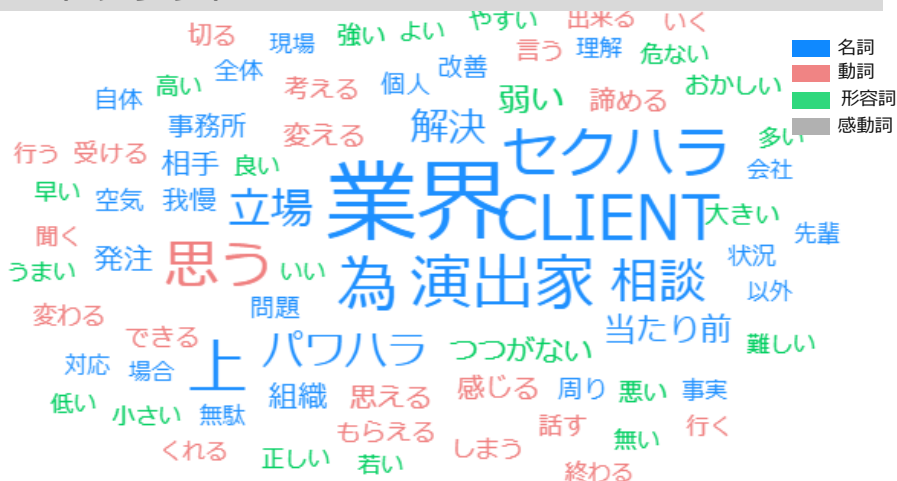
※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)で分析



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

Q14.前問で「相談しても解決しないと思った」と回答した方にお伺いします。なぜ解決しないと思ったのか、差し支えない範囲で、具体的に教えてください。

ワードクラウド



係り受け解析

■ 名詞 ■ 形容詞

名詞・形容詞	ネガポジ	スコア	出現頻度
立場・弱い	中立	0.51	3
組織・大きい	中立	0.25	2
ケース・少ない	中立	1.00	1
上手・くい	ネガティブ	1.00	1
気楽・羨ましい	ネガティブ	1.00	1
被害妄想・すごい	ポジティブ	1.00	1
会社・小さい	中立	0.33	1
理解度・低い	中立	0.33	1
確率・高い	中立	0.17	1
外面・良い	ポジティブ	0.10	1
役者・無い	ネガティブ	0.10	1
方法・無い	ネガティブ	0.10	1
暇・無い	ネガティブ	0.10	1
知名度・無い	ネガティブ	0.10	1
ストレス・強い	中立	0.04	1

単語出現頻度

品詞	単語	出現回数
名詞	業界	35
名詞	相談	26
名詞	相手	22
名詞	解決	16
名詞	問題	15
名詞	立場	14
名詞	セクハラ	14
名詞	当たり前	13
名詞	我慢	10
名詞	個人	10

品詞	単語	出現回数
動詞	思う	93
動詞	できる	21
動詞	言う	21
動詞	考える	14
動詞	感じる	11
動詞	しまう	11
動詞	くれる	9
動詞	変える	9
動詞	聞く	8
動詞	受ける	7

品詞	単語	出現回数
形容詞	弱い	9
形容詞	いい	8
形容詞	悪い	8
形容詞	大きい	7
形容詞	強い	7
形容詞	多い	5
形容詞	良い	4
形容詞	無い	4
形容詞	高い	3
形容詞	うまい	2

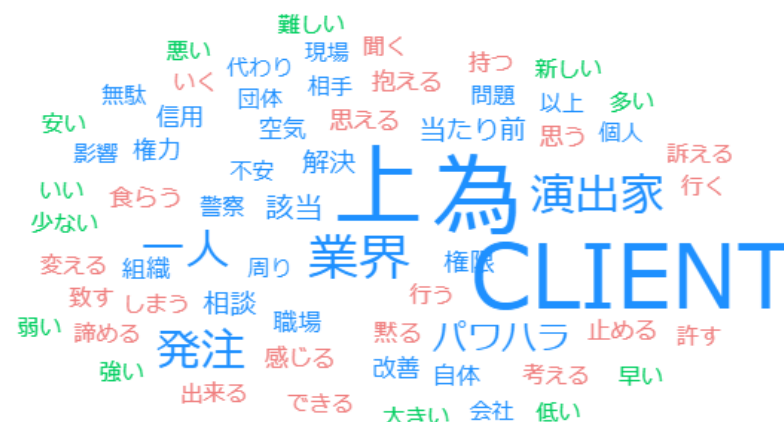
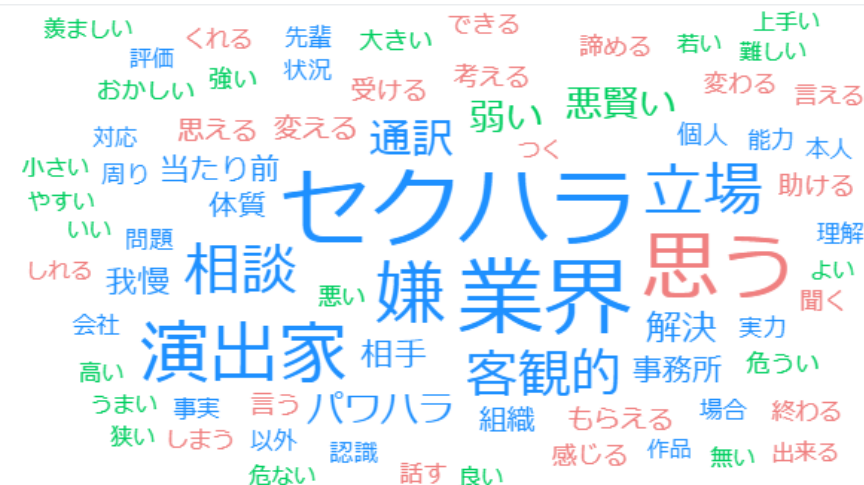
※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)で分析



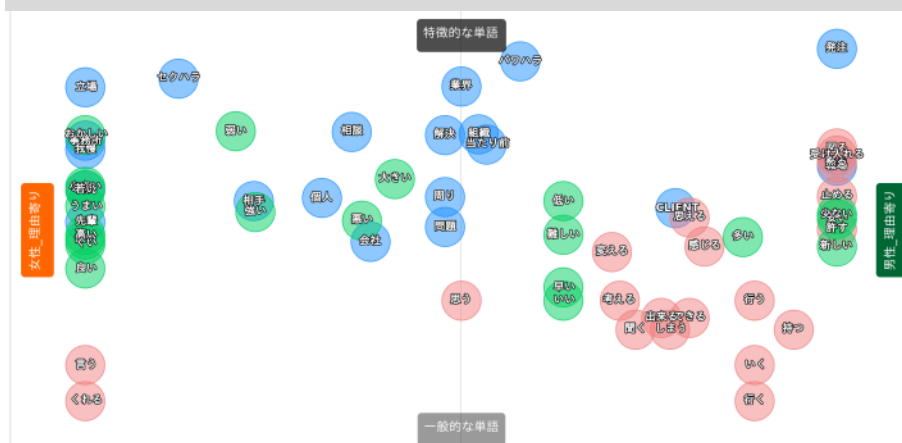
プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

ワードクラウド比較

男性【n=61】



単語の出現比率



名詞			動詞			形容詞		
女性	単語	男性	女性	単語	男性	女性	単語	男性
50	異界	50	50	思う	50	36	いい	64
64	相談	36	19	できる	81	63	悪い	37
100	立場	0	100	言う	0	100	弱い	20
77	相手	23	17	感じる	83	58	大きい	42
100	我慢	0	26	考える	72	12	多い	88
52	問題	48	0	止める	100	100	良い	0
52	解決	48	0	熱る	100	77	強い	23
0	発注	100	22	しまう	78	100	無い	0
46	当たり前	54	29	変える	71	100	高い	0
87	セクハラ	13	26	聞く	74	100	うまい	0
0	職場	100	23	出来る	77	100	小さい	0
100	事務所	0	19	思える	81	100	おかしい	0
100	状況	0	10	行く	90	100	若い	0
68	個人	32	10	行く	90	0	安い	100
52	周り	48	10	いく	90	0	新しい	100

【FA/n=125】

※ユーザーローカル テキストマイニングツール(<https://textmining.userlocal.jp/>)で分析

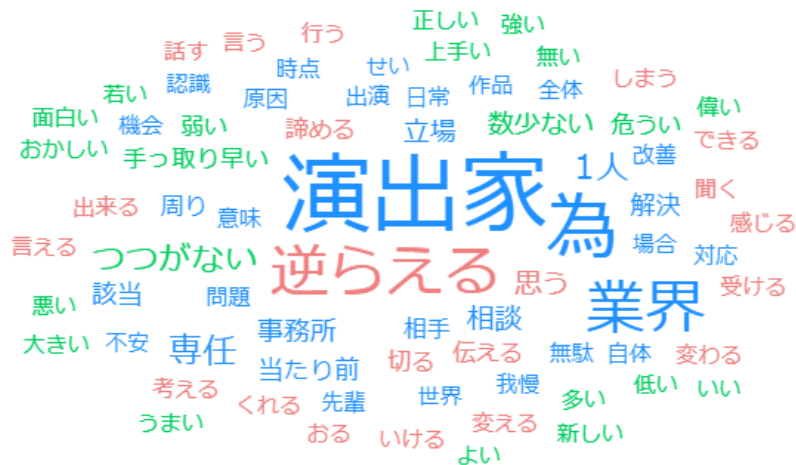


プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

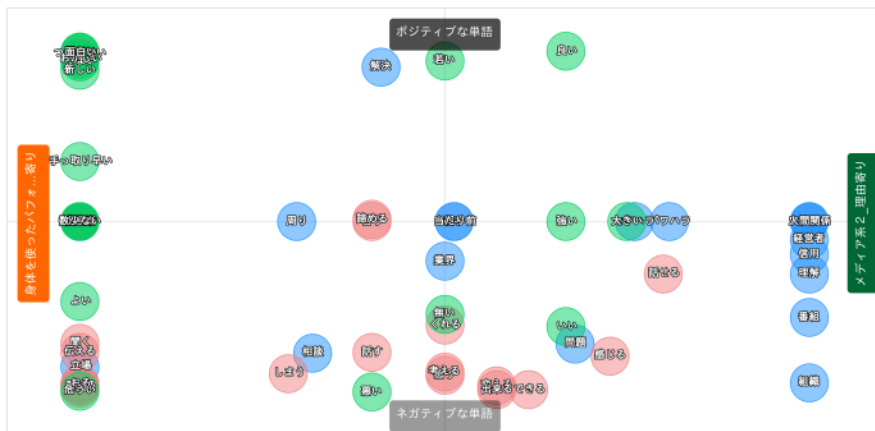
Q14.前問で「相談しても解決しないと思った」と回答した方にお伺いします。なぜ解決しないと思ったのか、差し支えない範囲で、具体的に教えてください。

ワードクラウド性別比較

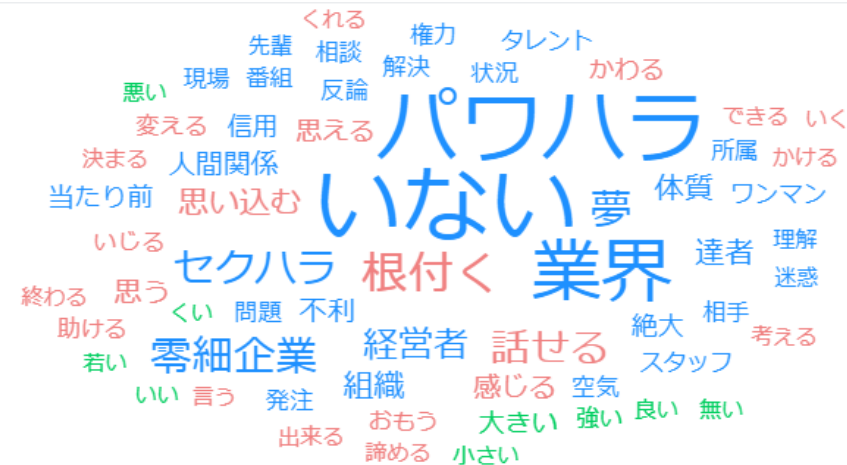
身体を使ったパフォーマー系【n=86】



特徴語マップ



メディア系2【n=39】



単語の出現比率

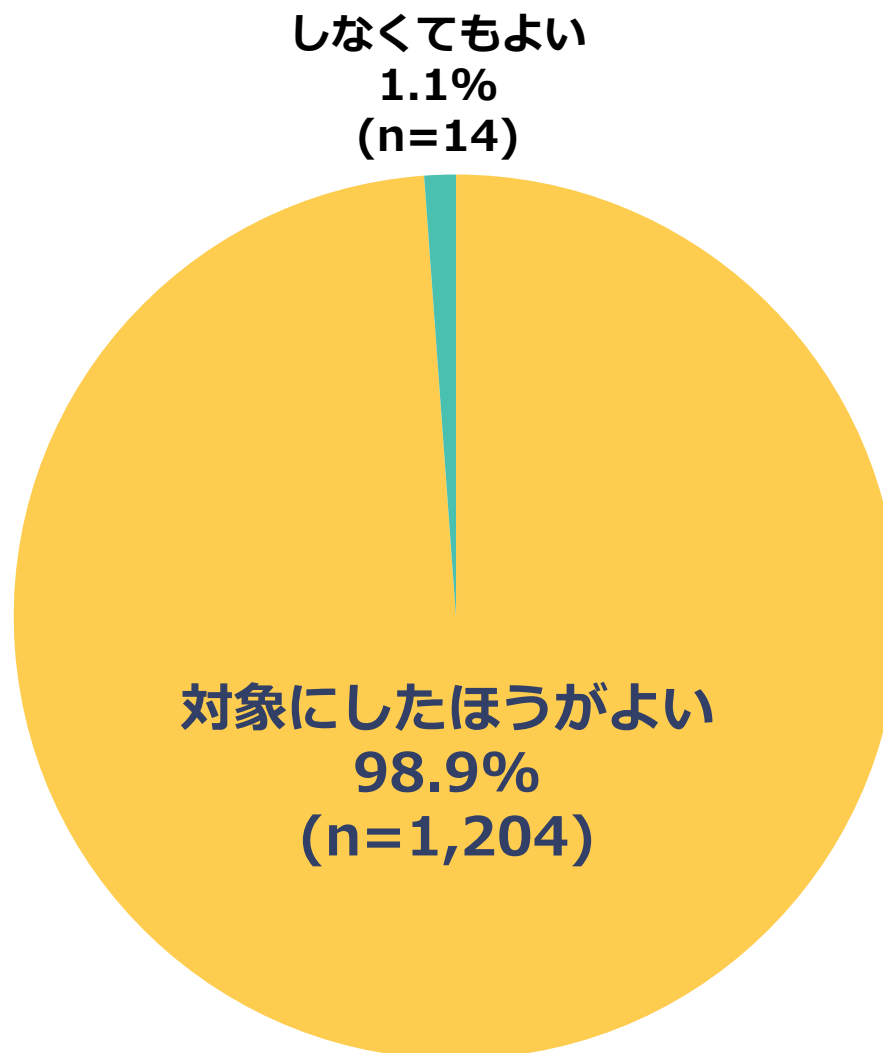
名詞			動詞			形容詞		
身体	単語	ポイント	身体	単語	ポイント	身体	単語	ポイント
	50 異界	50		50 思う	50		100 多い	0
	48 相手	52		60 言う	40		100 弱い	0
	32 問題	68		38 できる	62		60 悪い	40
	68 相談	32		100 聞く	0		25 大きい	75
	0 組織	100		27 感じる	73		33 良い	67
	0 状況	100		50 考える	50		33 強い	67
	48 当たり前	52		50 くれる	50		33 いい	67
	100 演出家	0		42 変える	58		50 無い	50
	100 事務所	0		71 しまう	29		50 若い	50
	19 バフハラ	81		42 出来る	58		100 上手い	0
	58 解決	42		100 伝える	0		100 新しい	0
	100 立場	0		100 行う	0		100 正しい	0
	0 信用	100		100 切る	0		100 つつがない	0
	0 番組	100		100 変わる	0		100 危うい	0
	0 経営者	100		100 受ける	0		100 手っ取り早い	0

ハラスメント防止措置対象への希望【SA/n=1,218】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

Q15. すべての方にお伺いします。法律で、雇用労働者へのハラスメントについては防止措置（ハラスメントがあってはならないという方針の明確化とその周知・啓発、相談窓口の設置、相談があったときは迅速で適切な対応を行うことなど）が定められていますが、フリーランスもこの防止措置の対象にしたほうがよいと思いますか？



ハラスメント防止・対策の希望内容 【MA/n=1,218】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

Q16. すべての方にお伺いします。ハラスメントの防止・対策として、最も望ましいと思われるものを3つ挙げてください。

契約書への明示[ハラスメントを行わないこと・ハラスメントがあった場合の加害者への適切な処分等] (n=786)

相談窓口の周知・フリーランス・芸能関係者への
行政窓口/援助の活用拡大 (n=744)

発注/取引先組織のハラスメント防止規定の対象者として
フリーランス・芸能関係者を明記・周知 (n=728)

発注/取引先組織のキャスティング権を持つ担当者向け研修 [権力保持
の自覚/ハラスメントにならない対応] (n=481)

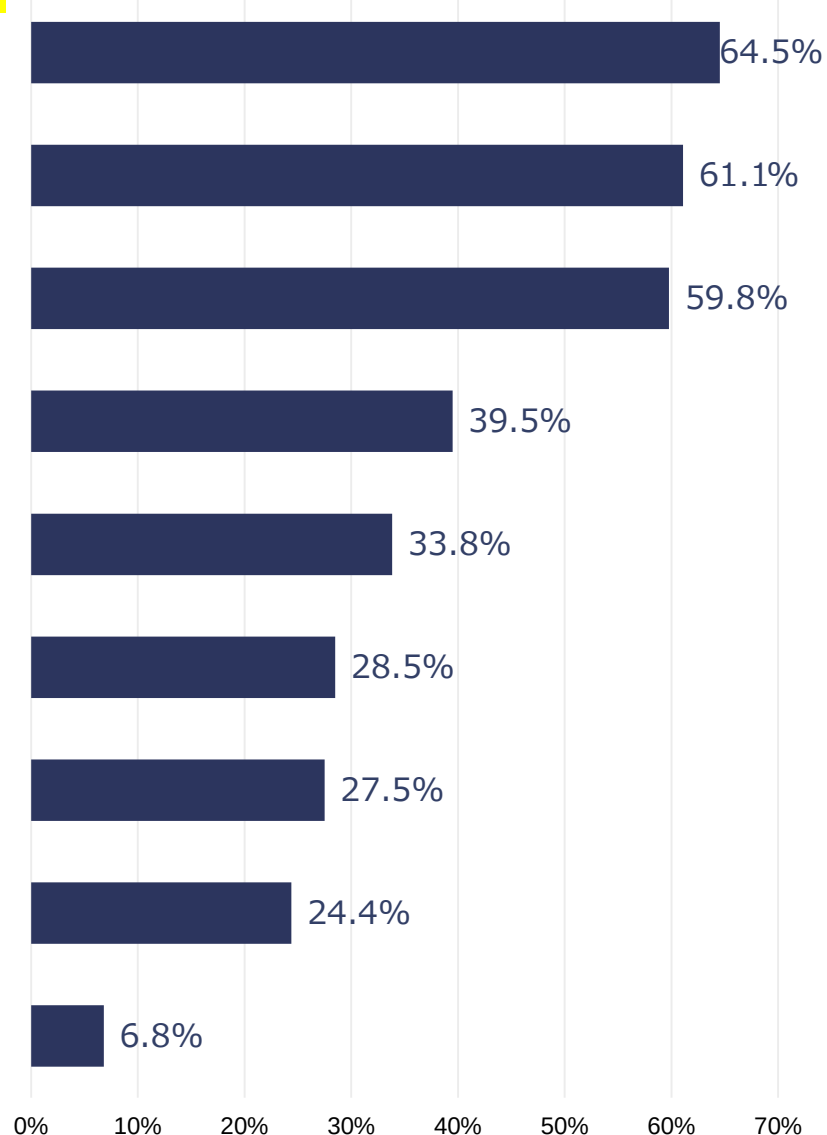
発注/取引先組織内にフリーランス・芸能関係者も
利用できる相談窓口を設置・周知 (n=412)

業界の関係団体が音頭を取ってハラスメントをなくす
取り組みを行う (n=347)

発注/取引先組織の従業員・フリーランス・芸能関係者を
対象とした定期的なアンケート調査実施 (n=335)

フリーランス・芸能関係者向けの研修の実施 (n=297)

その他 (n=83)

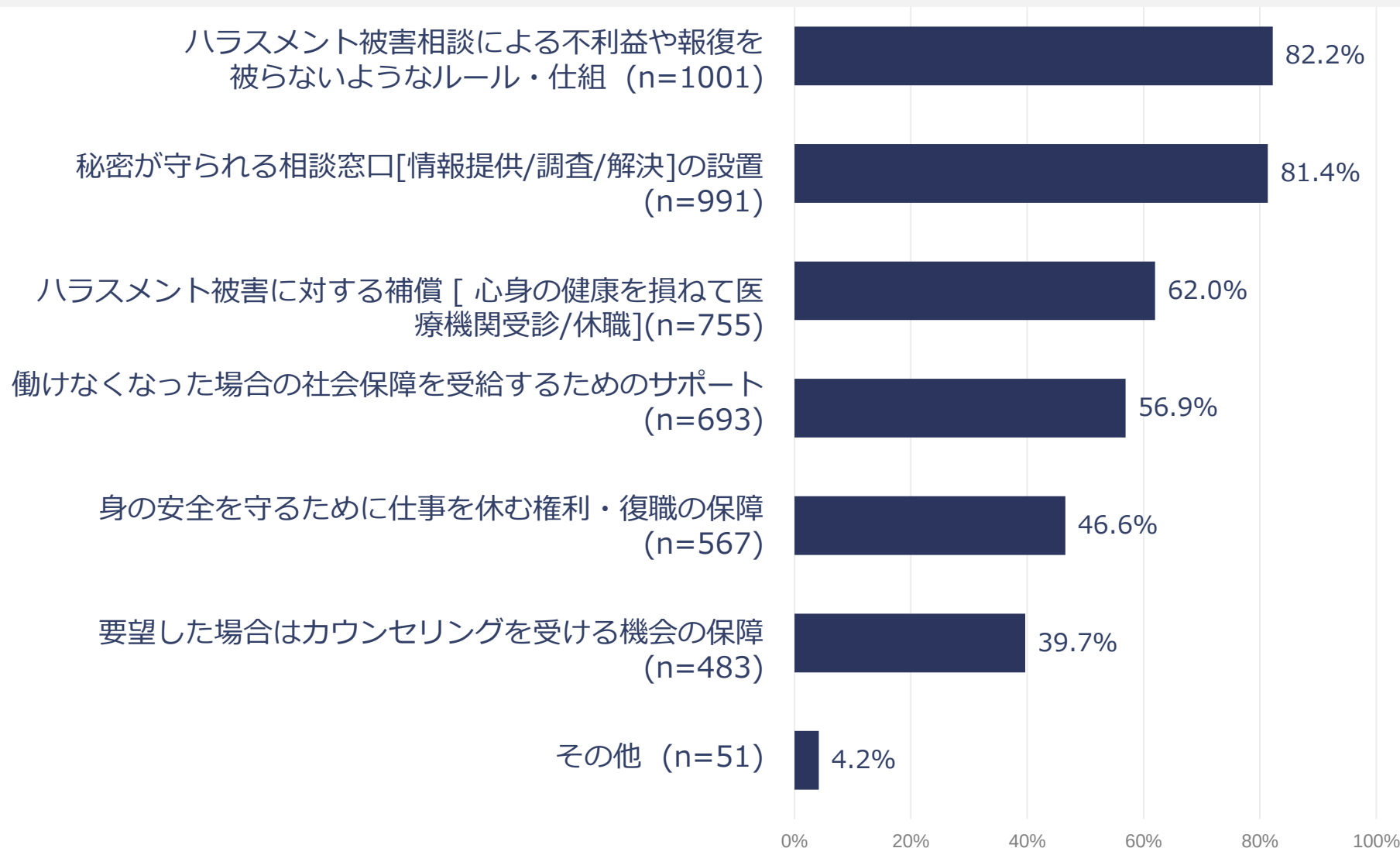


ハラスメント被害者支援の希望内容 【MA/n=1,218】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

Q17. すべての方にお伺いします。ハラスメント被害者の支援としてあるとよいと思われるものにチェックをしてください
(複数回答可)



クロス集計

基本属性 (性別×年齢) Q1×Q2 【SA/n=1,218】

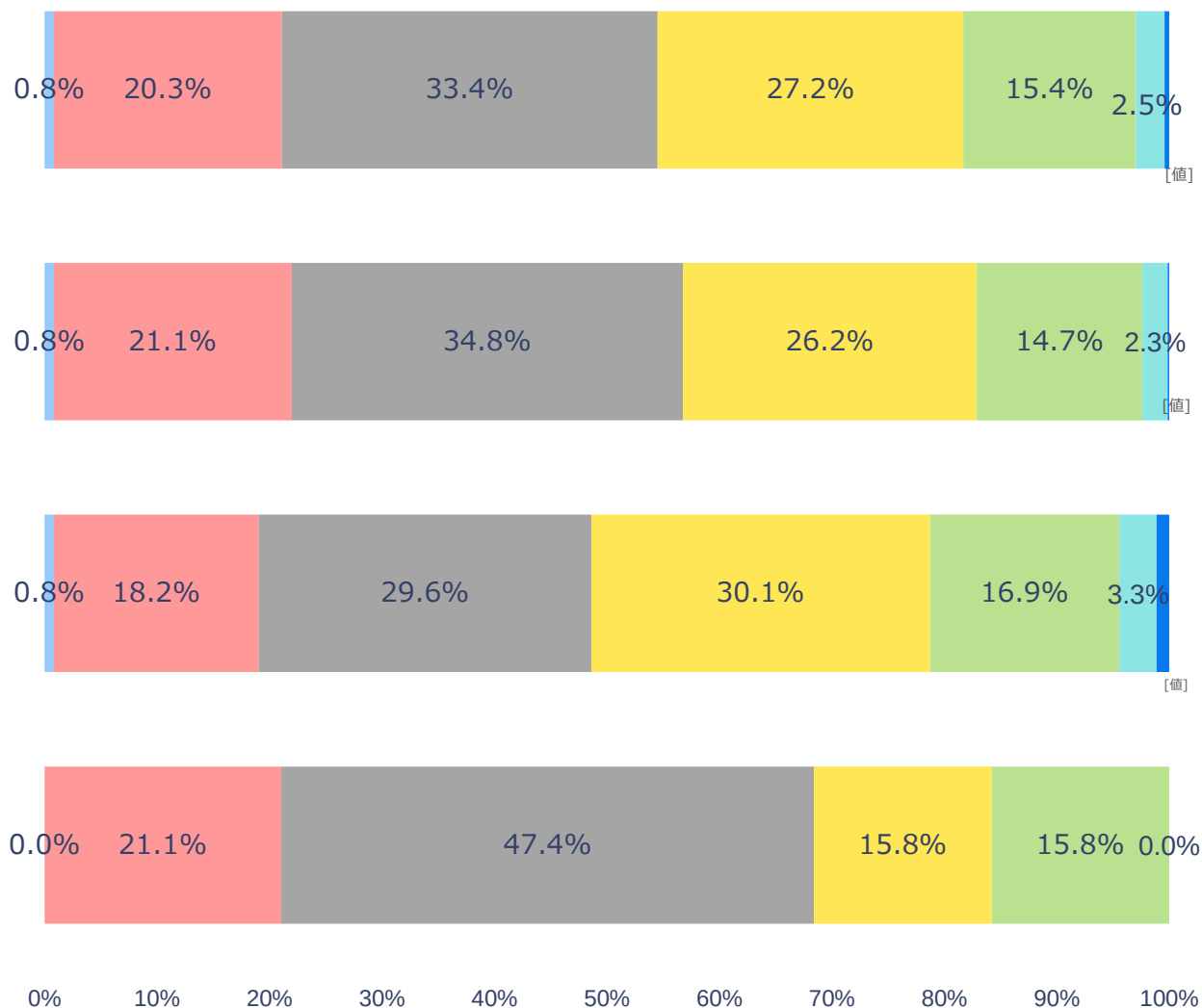


プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

n =

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上

全体		1218
性別	女性	837
	男性	362
	その他	19



基本属性 (性別×職種カテゴリ)Q1×Q3

【SA/n=1,189】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

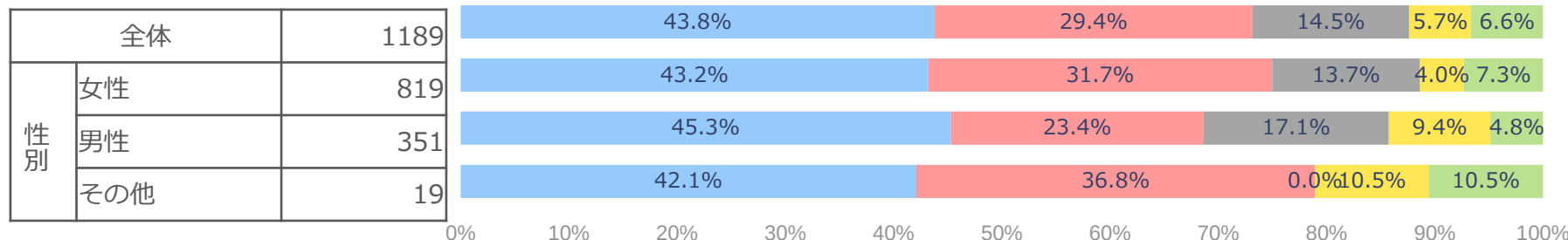
no.	カテゴリ	職種
1	身体を使ったパフォーマー系 (n=521)	俳優・女優 (n=255)
		声優 (n=130)
		芸人 (n=3)
		モデル、コンパニオン (n=6)
		歌手、アーティスト (n=15)
		演奏者、音楽家、音楽講師 (n=89)
		ダンサー、バレリーナ、舞踏家、舞踊全般の講師 (n=19)
		スポーツインストラクター・コーチ (n=4)
2	メディア系 1 (映像関係以外) (n=349)	編集者、ライター、ジャーナリスト、翻訳者、通訳、校正者 (n=180)
		アートディレクター、デザイナー、イラストレーター (n=97)
		フォトグラファー (n=17)
		コピーライター、クリエイティブディレクター (n=7)
		脚本家、作家 (n=48)
3	メディア系 2 (映像関係) (n=182)	アニメ制作従事者 (n=13)
		アナウンサー、レポーター (n=13)
		映像製作技術者・スタッフ (n=75)
		プロデューサー、ディレクター (n=47)
		マネージャー (n=12)
		作曲、音楽編集者、ミキサー、音響 (n=12)
4	ビジネス系・IT系 (n=68)	ビジネス系プロフェッショナル (n=34)
		ITエンジニア (n=34)
5	その他 (n=79)	その他 (n=79)

※未分類

「接客・販売員 (n=13)」 「スタイリスト、ヘアメイク (n=8)」 「現場作業関連 (n=6)」 「運輸・配達員 (n=2)」

n =

■ 身体を使ったパフォーマー系 ■ メディア系 1 ■ メディア系 2 ■ ビジネス系・IT系 ■ その他

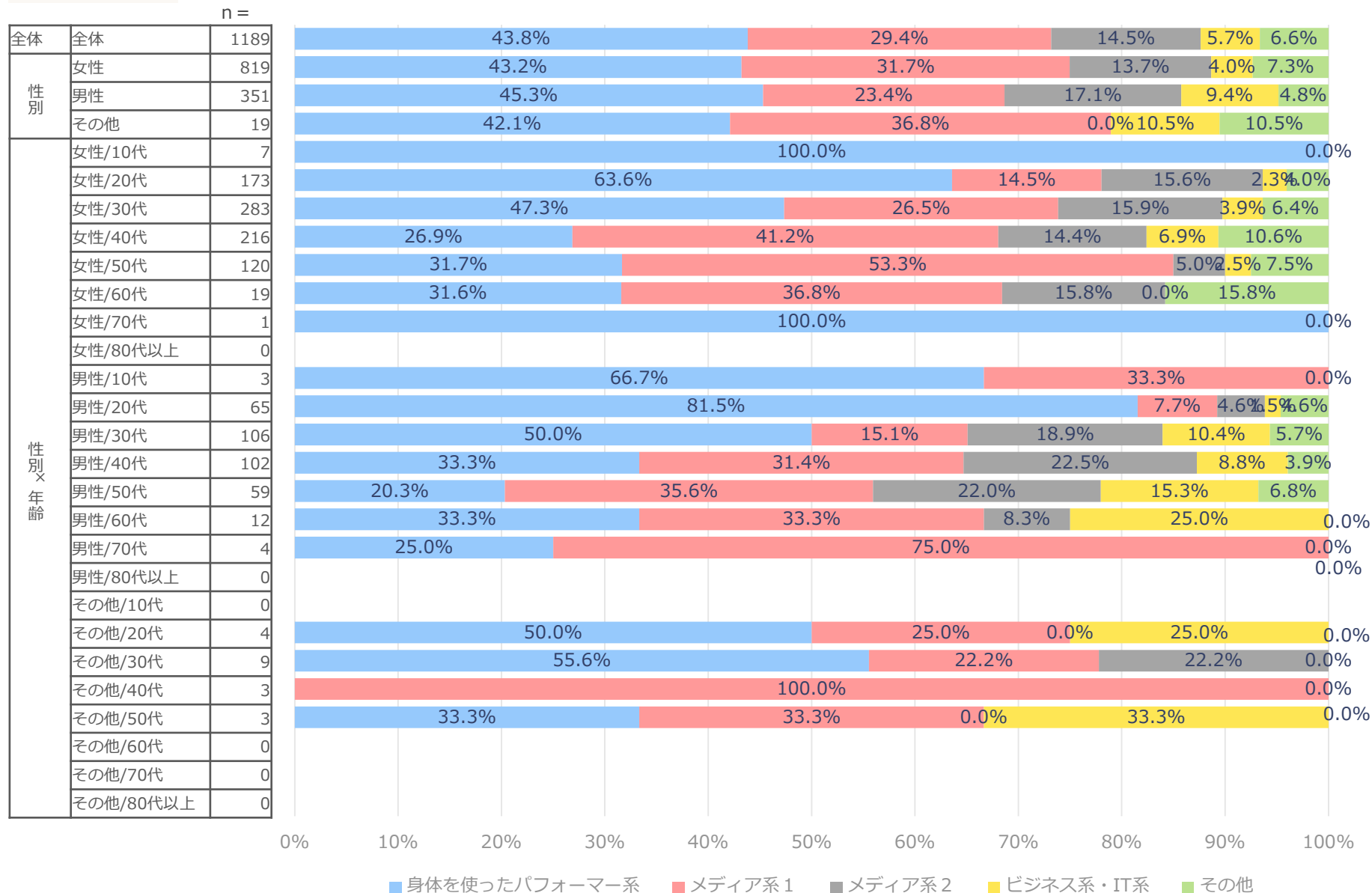


基本属性（性別×年齢×職種カテゴリ） Q1×Q2×Q3

【SA/n=1,189】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

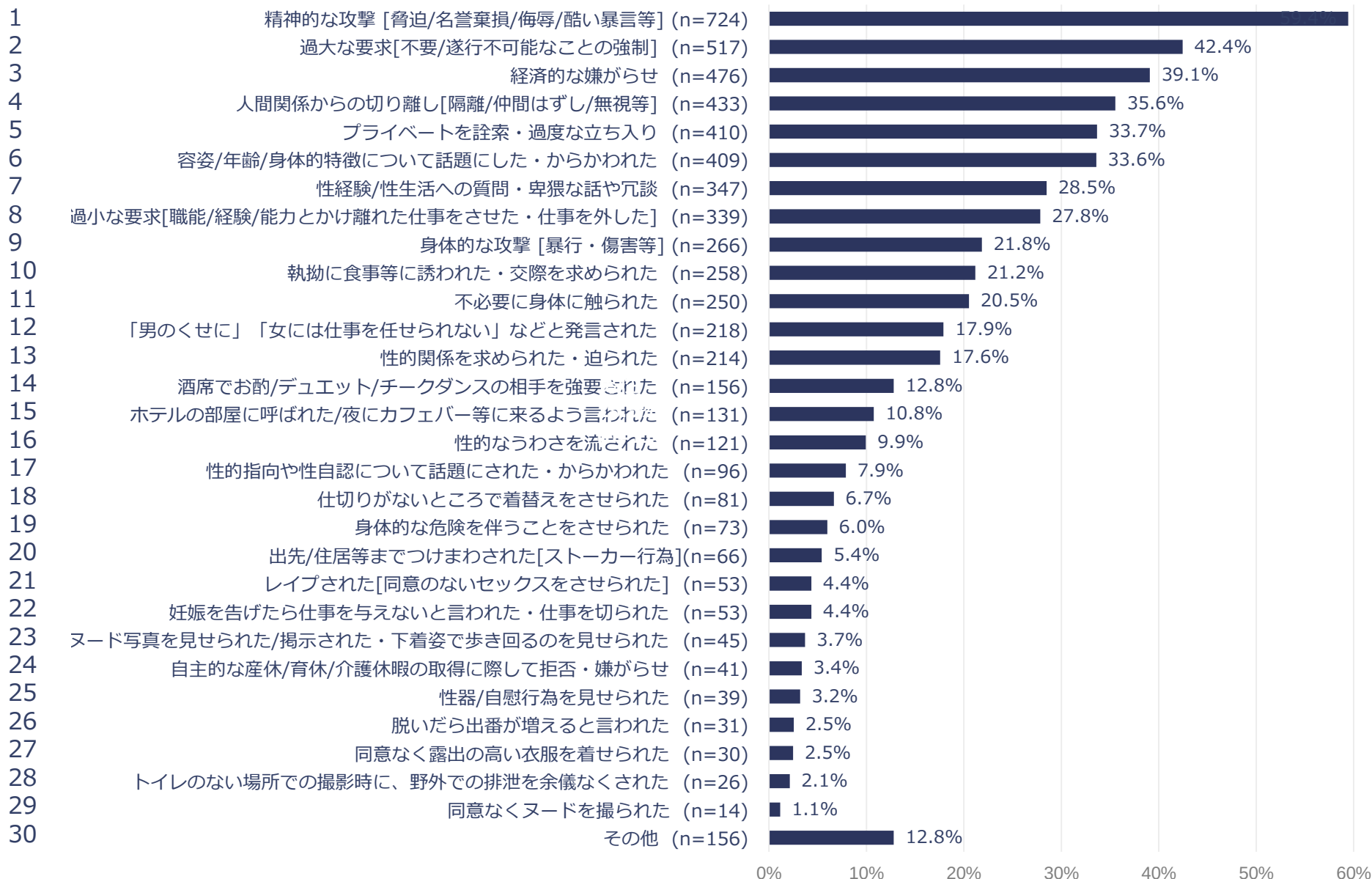


再掲：ハラスメント内容 Q6 【MA/n=1,218】

※通し番号参照用



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会



ハラスメント被害内容×性別 Q6×Q1 【n=1,218】



プロフェッショナルとバランセルキャリア
フリーランス協会

70.0%

60.0%

50.0%

40.0%

30.0%

20.0%

10.0%

0.0%

※項目名はP23をご参照ください

全体

女性

男性

その他

全体+10ポイント

全体 +5ポイント

全体 -5ポイント

全体 -10ポイント

p表		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
性別	全体	1218	59.4%	42.4%	39.1%	35.6%	33.7%	33.6%	28.5%	27.8%	21.8%	21.2%	20.5%	17.9%	17.6%	12.8%	10.8%	9.9%	7.9%	6.7%	6.0%	5.4%	4.4%	4.4%	3.7%	3.4%	3.2%	2.5%	2.5%	2.1%	1.1%	12.8%
	女性	837	58.5%	42.4%	37.9%	35.4%	36.3%	37.5%	33.0%	26.3%	20.2%	26.2%	25.4%	17.7%	21.4%	16.0%	13.5%	9.8%	7.0%	6.6%	5.4%	5.4%	5.4%	5.6%	4.2%	3.8%	3.9%	2.9%	2.9%	2.3%	1.3%	12.3%
	男性	362	62.2%	42.3%	42.3%	34.8%	27.3%	24.0%	17.1%	31.2%	25.4%	9.9%	9.4%	17.1%	8.6%	5.8%	4.7%	10.2%	8.3%	6.9%	7.2%	5.8%	1.9%	1.7%	2.8%	2.5%	1.7%	1.9%	1.4%	1.9%	0.8%	13.8%
	その他	19	47.4%	47.4%	31.6%	57.9%	36.8%	42.1%	47.4%	31.6%	26.3%	15.8%	15.8%	42.1%	21.1%	5.3%	5.3%	10.5%	36.8%	5.3%	10.5%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%

n表		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
性別	全体	1218	724	517	476	433	410	409	347	339	266	258	250	218	214	156	131	121	96	81	73	66	53	53	45	41	39	31	30	26	14	156
	女性	837	490	355	317	296	304	314	276	220	169	219	213	148	179	134	113	82	59	55	45	45	47	35	32	33	24	24	19	11	103	
	男性	362	225	153	153	126	99	87	62	113	92	36	34	62	31	21	17	37	30	25	26	21	7	6	10	9	6	7	5	7	3	50
	その他	19	9	9	6	11	7	8	9	6	5	3	3	8	4	1	1	2	7	1	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3

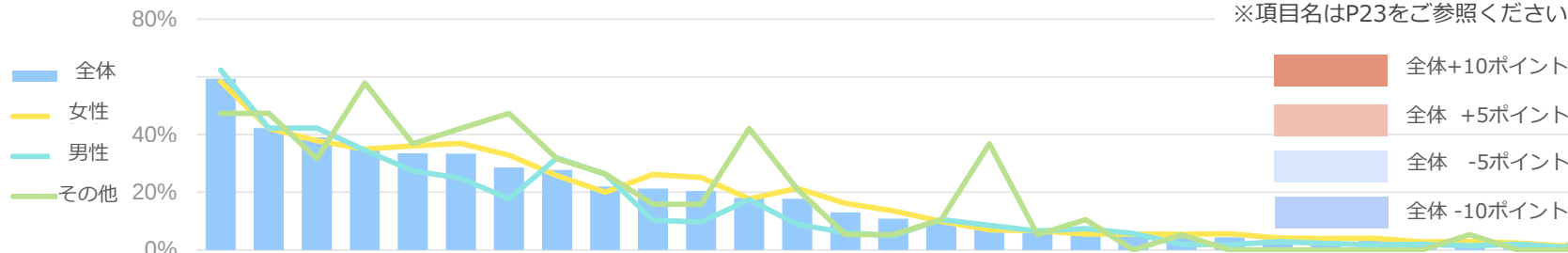
ハラスメント内容×性別×職種カテゴリQ6×Q1×Q3

【n=1,189】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

※項目名はP23をご参照ください



p表		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
性別	全体	1189	59.4%	42.2%	39.0%	35.2%	33.5%	33.4%	28.6%	27.7%	22.0%	21.3%	20.4%	18.0%	17.7%	13.0%	10.8%	10.1%	7.9%	6.6%	6.1%	5.5%	4.4%	4.4%	3.7%	3.4%	3.3%	2.5%	2.5%	2.2%	1.2%	13.0%	
	女性/5つのカテゴリ	819	58.4%	42.1%	37.9%	34.9%	36.0%	36.9%	32.8%	25.8%	20.0%	26.1%	25.2%	17.7%	21.4%	16.1%	13.6%	9.9%	7.0%	6.6%	5.5%	5.5%	5.4%	5.6%	4.2%	3.9%	4.0%	2.8%	2.9%	2.3%	1.3%	12.5%	
	男性/5つのカテゴリ	351	62.4%	42.2%	42.2%	34.5%	27.4%	24.8%	17.7%	31.9%	26.2%	10.3%	9.7%	17.4%	8.8%	6.0%	4.8%	10.5%	8.5%	6.6%	7.4%	5.7%	2.0%	1.7%	2.8%	2.3%	1.7%	2.0%	1.4%	2.0%	0.9%	14.2%	
	その他/5つのカテゴリ	19	47.4%	47.4%	31.6%	57.9%	36.8%	42.1%	47.4%	31.6%	26.3%	15.8%	15.8%	42.1%	21.1%	5.3%	5.3%	10.5%	36.8%	5.3%	10.5%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	15.8%	
性別×職種カテゴリ	女性/身体を使ったパフォーマンス系	354	64.7%	38.4%	29.9%	40.1%	41.0%	41.0%	42.1%	25.7%	26.3%	29.9%	31.9%	14.1%	26.8%	21.2%	16.7%	11.3%	7.6%	13.0%	8.5%	5.6%	8.8%	6.5%	5.1%	3.7%	5.6%	5.9%	5.6%	2.8%	2.5%	10.5%	
	女性/メディア系1	260	45.8%	41.5%	48.5%	26.9%	31.5%	28.8%	23.1%	24.6%	6.2%	22.3%	15.0%	18.1%	13.8%	9.2%	8.8%	6.2%	3.8%	1.2%	2.3%	5.0%	1.9%	3.1%	2.7%	3.5%	1.5%	0.4%	0.8%	0.8%	0.4%	15.4%	
	女性/メディア系2	112	75.9%	62.5%	42.0%	44.6%	37.5%	50.9%	36.6%	35.7%	40.2%	27.7%	35.7%	26.8%	25.9%	19.6%	16.1%	15.2%	14.3%	2.7%	5.4%	6.3%	5.4%	8.0%	6.3%	4.5%	6.3%	0.9%	1.8%	6.3%	0.9%	2.7%	
	女性/ビジネス系・IT系	33	33.3%	30.3%	42.4%	21.2%	27.3%	21.2%	12.1%	9.1%	6.1%	15.2%	12.1%	30.3%	9.1%	15.2%	12.1%	9.1%	0.0%	0.0%	6.1%	6.1%	0.0%	12.1%	0.0%	9.1%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	21.2%	
	女性/その他	60	56.7%	35.0%	28.3%	28.3%	28.3%	30.0%	25.0%	21.7%	13.3%	23.3%	16.7%	13.3%	20.0%	10.0%	11.7%	8.3%	6.7%	3.3%	1.7%	5.0%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	
	男性/身体を使ったパフォーマンス系	159	64.8%	32.7%	28.9%	29.6%	28.3%	33.3%	23.3%	28.9%	28.3%	10.7%	11.3%	19.5%	11.3%	6.9%	5.7%	11.3%	11.3%	10.7%	3.1%	1.3%	1.3%	1.3%	1.9%	1.9%	0.6%	3.1%	1.9%	1.9%	1.9%	13.8%	
	男性/メディア系1	82	56.1%	46.3%	57.3%	37.8%	26.8%	19.5%	13.4%	30.5%	15.9%	6.1%	8.5%	18.3%	4.9%	6.1%	4.9%	8.5%	8.5%	3.7%	6.1%	6.1%	1.2%	2.4%	3.7%	2.4%	3.7%	2.4%	1.2%	1.2%	0.0%	15.9%	
	男性/メディア系2	60	68.3%	56.7%	51.7%	38.3%	28.3%	15.0%	15.0%	41.7%	41.7%	11.7%	6.7%	10.0%	8.3%	3.3%	1.7%	10.0%	10.0%	3.3%	3.3%	8.3%	3.3%	1.7%	3.3%	1.7%	1.7%	0.0%	1.7%	5.0%	0.0%	6.7%	
	男性/ビジネス系・IT系	33	57.6%	51.5%	48.5%	39.4%	15.2%	12.1%	3.0%	27.3%	12.1%	6.1%	3.0%	9.1%	3.0%	3.0%	3.0%	6.1%	3.0%	0.0%	3.0%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	27.3%	
	男性/その他	17	58.8%	41.2%	47.1%	41.2%	41.2%	29.4%	23.5%	41.2%	29.4%	29.4%	23.5%	35.3%	17.6%	11.8%	11.8%	23.5%	23.5%	0.0%	5.9%	17.6%	11.8%	5.9%	11.8%	5.9%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	
	その他/身体を使ったパフォーマンス系	8	75.0%	62.5%	37.5%	62.5%	62.5%	75.0%	37.5%	50.0%	37.5%	25.0%	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	25.0%	75.0%	12.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	
	その他/メディア系1	7	14.3%	14.3%	28.6%	57.1%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	
	その他/メディア系2	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	その他/ビジネス系・IT系	2	100.0%	100.0%	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他/その他	2	0.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

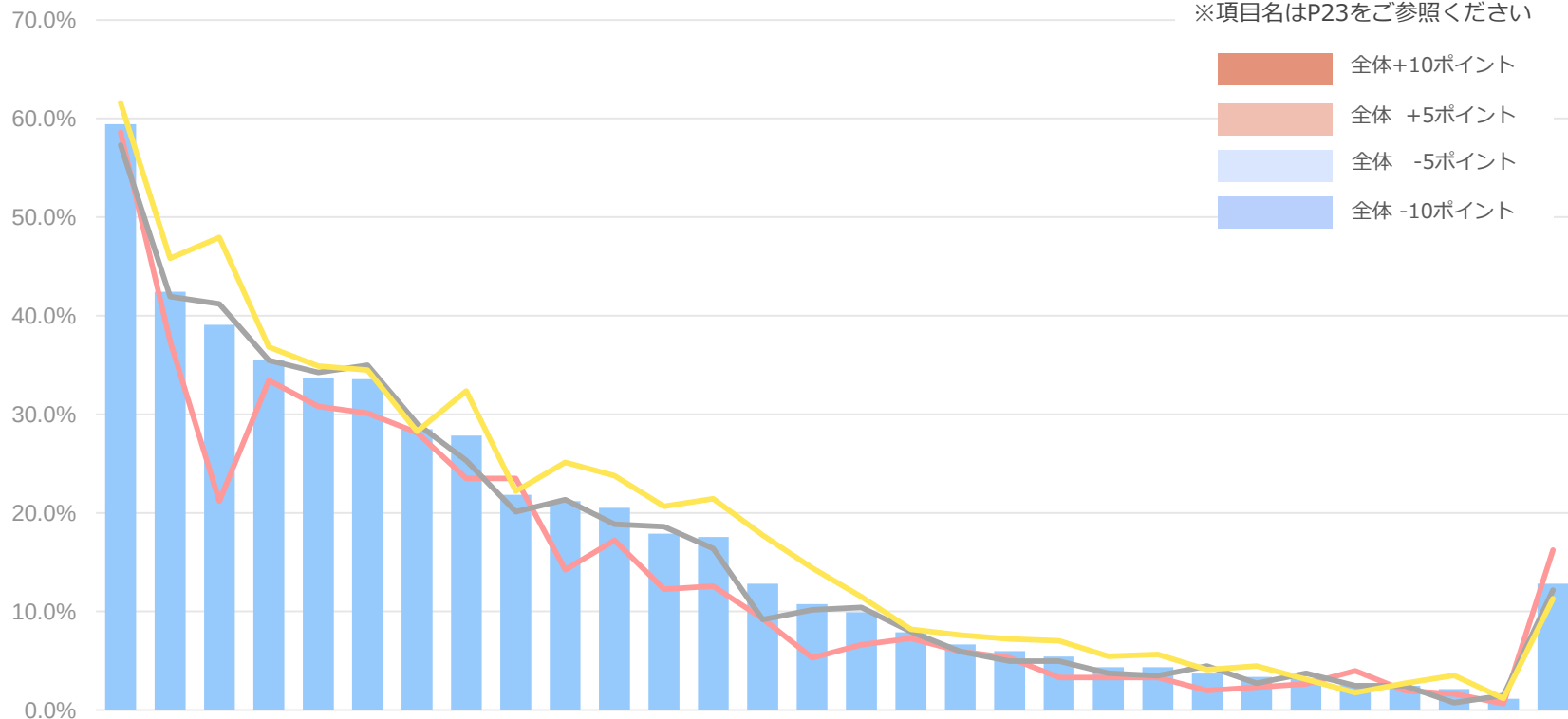
n表		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		
性別	全体	1189	706	502	464	418	398	397	340	329	261	253	243	214	210	154	129	120	94	78	73	65	52	52	44	40	39	30	30	26	14	155	
	女性/5つのカテゴリ	819	478	345	310	286	295	302	269	211	164	214	206	145	175	132	111	81	57	54	45	45	44	46	34	32	33	23	24	19	11	102	
	男性/5つのカテゴリ	351	219	148	148	121	96	87	62	112	92	36	34	61	31	21	17	37	30	23	26	20	7	6	10	8	6	7	5	7	3	50	
	その他/5つのカテゴリ	19	9	9	6	11	7	8	9	6	5	3	3	8	4	1	1	2	7	1	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	3	
性別× 職種カテゴリー	女性/身体を使ったパフォーマンス系	354	229	136	106	142	145	145	149	91	93	106	113	50	95	75	59	40	27	46	30	20	31	23	18	13	20	21	20	10	9	37	
	女性/メディア系1	260	119	108	126	70	82	75	60	64	16	58	39	47	36	24	23	16	10	3	6	13	5	8	7	9	4	1	2	2	1	40	
	女性/メディア系2	112	85	70	47	50	42	57	41	40	45	31	40	30	29	22	18	17	16	3	6	7	6	9	7	5	7	1	2	7	1	3	
	女性/ビジネス系・IT系	33	11	10	14	7	9	7	4	3	2	5	4	10	3	5	4	3	0	0	2	2	0	4	0	3	1	0	0	0	0	7	
	女性/その他	60	34	21	17	17	17	18	15	13	8	14	10	8	12	6	7	5	4	2	1	3	3	2	2	2	1	0	0	0	0	15	
	男性/身体を使ったパフォーマンス系	159	103	52	46	47	45	53	37	46	45	17	18	31	18	11	9	18	12	18	17	5	2	2	3	3	1	5	3	3	3	22	
	男性/メディア系1	82	46	38	47	31	22	16	11	25	13	5	7	15	4	5	4	7	7	3	5	5	1	2	3	2	3	2	1	1	0	13	
	男性/メディア系2	60	41	34	31	23	17	9	9	25	25	7	4	6	5	2	1	6	6	2	2	5	2	1	2	1	1	1	0	1	3	0	4
	男性/ビジネス系・IT系	33	19	17	16	13	5	4	1	9	4	2	1	3	1	1	1	2	1	0	1	0	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	9
	男性/その他	17	10	7	8	7	7	5	4	7	5	5	4	6	3	2	2	4	4	0	1	3	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	2
	その他/身体を使ったパフォーマンス系	8	6	5	3	5	5	5	6	3	4	3	2	5	2	0	1	2	6	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
	その他/メディア系1	7	1	1	2	4	1	1	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他/メディア系2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他/ビジネス系・IT系	2	2	2	0	1	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他/その他	2	0	1	1	1	0	1	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ハラスメント被害内容×契約社数 Q6×Q5

【SA/n=1,218】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

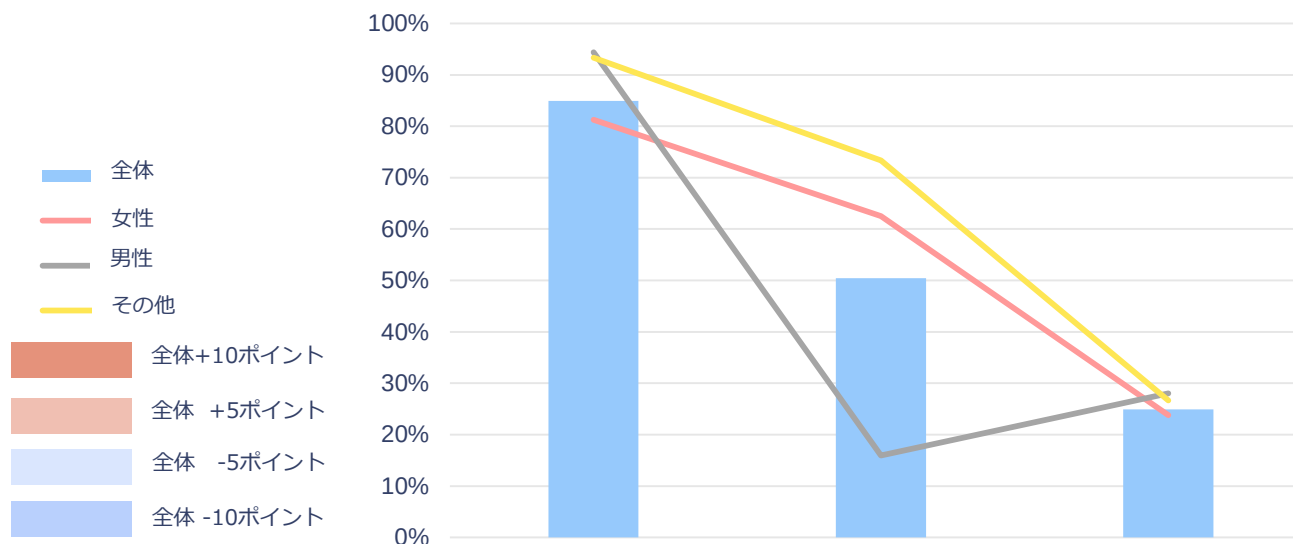


p表			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
全体			1218	59.4%	42.4%	39.1%	35.6%	33.7%	33.6%	28.5%	27.8%	21.8%	21.2%	20.5%	17.9%	17.6%	12.8%	10.8%	9.9%	7.9%	6.7%	6.0%	5.4%	4.4%	4.4%	3.7%	3.4%	3.2%	2.5%	2.5%	2.1%	1.1%	12.8%
契約社数	1社	302	58.6%	37.4%	21.2%	33.4%	30.8%	31.3%	28.1%	23.5%	23.5%	14.2%	17.2%	12.3%	12.6%	9.3%	5.3%	6.6%	7.3%	6.0%	5.3%	3.3%	3.3%	3.3%	2.0%	2.3%	2.6%	4.0%	2.0%	1.7%	0.7%	16.2%	
	2-3社	403	57.3%	41.9%	41.2%	35.5%	34.2%	35.0%	29.0%	25.3%	20.1%	21.3%	18.9%	18.6%	16.4%	9.2%	10.2%	10.4%	7.9%	6.0%	5.0%	5.0%	3.7%	3.5%	4.5%	2.7%	3.7%	2.5%	2.5%	0.7%	1.5%	12.2%	
	4社以上	513	61.6%	45.8%	48.0%	36.8%	34.9%	34.5%	28.3%	32.4%	22.2%	25.1%	23.8%	20.7%	21.4%	17.7%	14.4%	11.5%	8.2%	7.6%	7.2%	7.0%	5.5%	5.7%	4.1%	4.5%	3.1%	1.8%	2.7%	3.5%	1.2%	11.3%	

n表			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
契約社数	全体	1218	724	517	476	433	410	409	347	339	266	258	250	218	214	156	131	121	96	81	73	66	53	53	45	41	39	31	30	26	14	156
	1社	302	177	113	64	101	93	91	85	71	71	43	52	37	38	28	16	20	22	18	16	10	10	10	6	7	8	12	6	5	2	49
	2・3社	403	231	169	166	143	138	141	117	102	81	86	76	75	66	37	41	42	32	24	20	20	15	14	18	11	15	10	10	3	6	49
	4社以上	513	316	235	246	189	179	177	145	166	114	129	122	106	110	91	74	59	42	39	37	36	28	29	21	23	16	9	14	18	6	58

ハラスメント被害当事者×性別 Q7×Q1 【MA/n=882】

対象者：「パワーハラスメントを受けたことがある」「セクシュアルハラスメントを受けたことがある」「その他のハラスメントを受けたことがある」のいずれか選択者



p表			パワーハラスメントを受けたことがある	セクシュアルハラスメントを受けたことがある	その他のハラスメントを受けたことがある
全体		882	84.9%	50.5%	24.9%
性別	女性	635	81.3%	62.5%	23.8%
	男性	232	94.4%	15.9%	28.0%
	その他	15	93.3%	73.3%	26.7%

n表			パワーハラスメントを受けたことがある	セクシュアルハラスメントを受けたことがある	その他のハラスメントを受けたことがある
全体		882	749	445	220
1	女性	635	516	397	151
2	男性	232	219	37	65
3	その他	15	14	11	4

ハラスメント被害当事者×性別×職種カテゴリ Q7×Q1×Q3

【MA/n=882】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

対象者：「パワーハラスメントを受けたことがある」「セクシュアルハラスメントを受けたことがある」「その他のハラスメントを受けたことがある」のいずれか選択者

p表			パワーハラスメントを受けたことがある		セクシュアルハラスメントを受けたことがある		その他のハラスメントを受けたことがある	
全体			882	84.9%	50.5%	24.9%		
性別	女性/5つのカテゴリ		622	81.0%	62.7%	23.3%		
	男性/5つのカテゴリ		224	94.2%	16.5%	29.0%		
	その他/5つのカテゴリ		15	93.3%	73.3%	26.7%		
性別×職種カテゴリ	女性/身体を使ったパフォーマー系		272	80.5%	65.1%	22.4%		
	女性/メディア系1		182	78.0%	59.3%	24.2%		
	女性/メディア系2		97	83.5%	64.9%	30.9%		
	女性/ビジネス系・IT系		24	91.7%	19.4%	23.7%		
	女性/その他		47	85.1%	59.6%	17.0%		
	男性/身体を使ったパフォーマー系		93	94.6%	19.4%	23.7%		
	男性/メディア系1		53	90.6%	22.6%	41.5%		
	男性/メディア系2		43	97.7%	7.0%	20.9%		
	男性/ビジネス系・IT系		19	94.7%	0.0%	47.4%		
	男性/その他		16	93.8%	25.0%	18.8%		
	その他/身体を使ったパフォーマー系		7	85.7%	100.0%	0.0%		
	その他/メディア系1		5	100.0%	60.0%	40.0%		
	その他/メディア系2		0	0.0%	0.0%	0.0%		
	その他/ビジネス系・IT系		2	100.0%	50.0%	50.0%		
	その他/その他		1	100.0%	100.0%	100.0%		

n表		パワーハラスメントを受けたことがある	セクシュアルハラスメントを受けたことがある	その他のハラスメントを受けたことがある	
性別	全体	882	749	445	220
	女性/5つのカテゴリ	622	504	390	145
	男性/5つのカテゴリ	224	211	37	65
	その他/5つのカテゴリ	15	14	11	4
性別×職種カテゴリ	女性/身体を使ったパフォーマー系	272	219	177	61
	女性/メディア系1	182	142	108	44
	女性/メディア系2	97	81	63	30
	女性/ビジネス系・IT系	24	22	22	22
	女性/その他	47	40	28	8
	男性/身体を使ったパフォーマー系	93	88	18	22
	男性/メディア系1	53	48	12	22
	男性/メディア系2	43	42	3	9
	男性/ビジネス系・IT系	19	18	0	9
	男性/その他	16	15	4	3
	その他/身体を使ったパフォーマー系	7	6	6	0
	その他/メディア系1	5	5	3	2
	その他/メディア系2	0	0	0	0
	その他/ビジネス系・IT系	2	2	1	1
	その他/その他	1	1	1	1

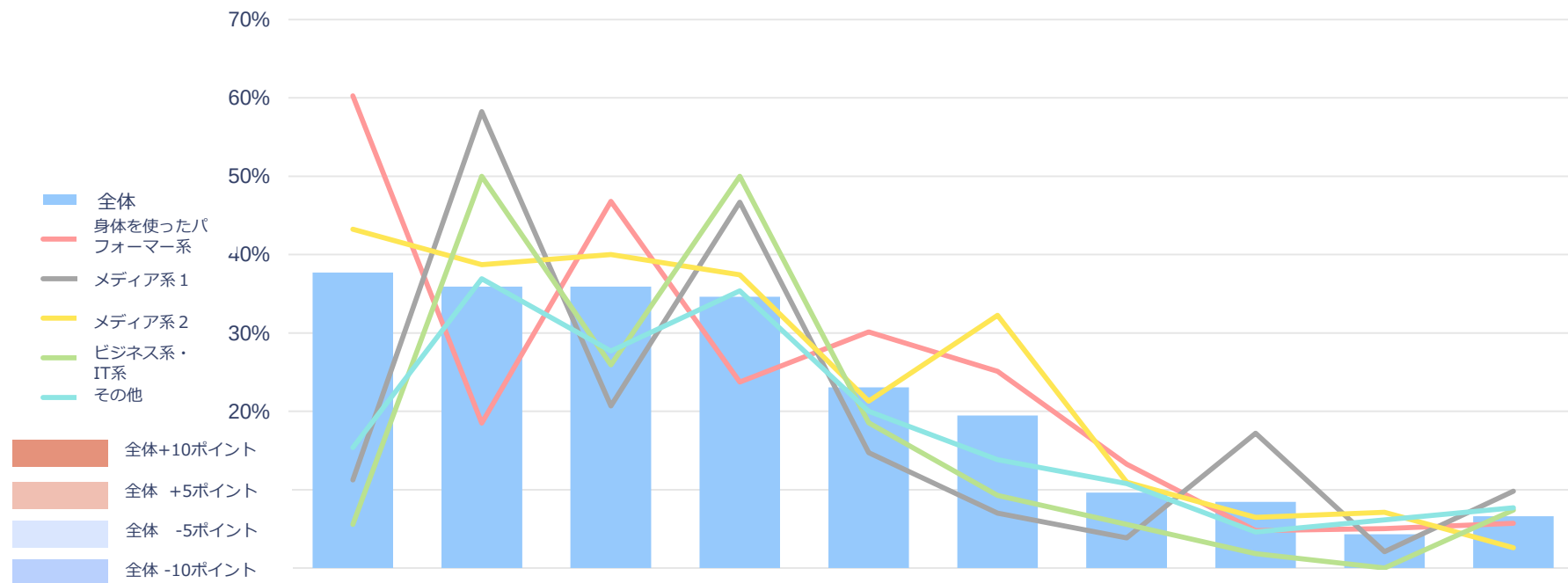
全体+10ポイント
全体 +5ポイント
全体 -5ポイント
全体 -10ポイント

ハラスメント加害者×職種カテゴリ Q9×Q3

【MA/n=997】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会



p表		監督、演出家、スタッフ	発注者・取引先・クライアントの従業員	所属先の上司・先輩・マネージャー	発注者・取引先・クライアントの経営者	所属先の経営者	プロデューサー	所属先の同僚・後輩	取材対象者、監修者、著者など	スポンサー	その他
全体	997	37.7%	35.9%	35.9%	34.6%	23.1%	19.5%	9.6%	8.4%	4.3%	6.6%
身体を使ったパフォーマー系	438	60.3%	18.5%	46.8%	23.7%	30.1%	25.1%	13.2%	4.8%	5.0%	5.7%
メディア系1	285	11.2%	58.2%	20.7%	46.7%	14.7%	7.0%	3.9%	17.2%	2.1%	9.8%
メディア系2	155	43.2%	38.7%	40.0%	37.4%	21.3%	32.3%	11.0%	6.5%	7.1%	2.6%
ビジネス系・IT系	54	5.6%	50.0%	25.9%	50.0%	18.5%	9.3%	5.6%	1.9%	0.0%	7.4%
その他	65	15.4%	36.9%	27.7%	35.4%	20.0%	13.8%	10.8%	4.6%	6.2%	7.7%

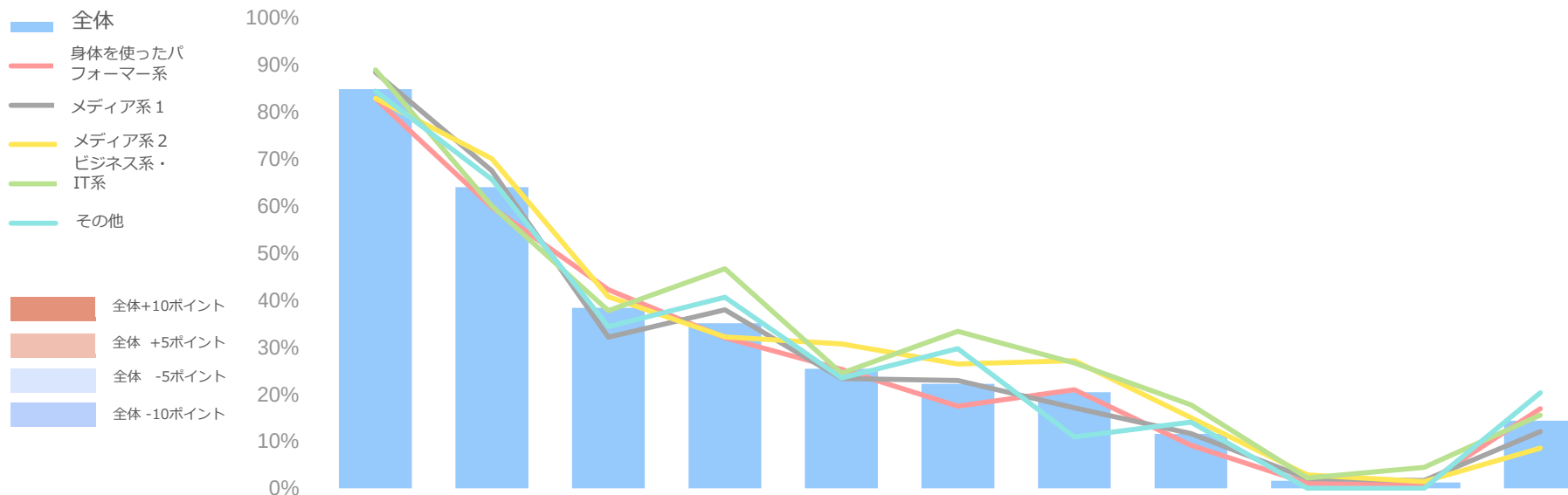
n表		監督、演出家、スタッフ	発注者・取引先・クライアントの従業員	所属先の上司・先輩・マネージャー	発注者・取引先・クライアントの経営者	所属先の経営者	プロデューサー	所属先の同僚・後輩	取材対象者、監修者、著者など	スポンサー	その他
全体	997	376	358	358	345	230	194	96	84	43	66
身体を使ったパフォーマー系	438	264	81	205	104	132	110	58	21	22	25
メディア系1	285	32	166	59	133	42	20	11	49	6	28
メディア系2	155	67	60	62	58	33	50	17	10	11	4
ビジネス系・IT系	54	3	27	14	27	10	5	3	1	0	4
その他	65	10	24	18	23	13	9	7	3	4	5

ハラスメント影響×被害当事者×職種カテゴリ Q10×Q7×Q3【MA/n=861】



プロフェッショナルとパラレルキャリア
フリーランス協会

対象者：「パワーハラスメントを受けたことがある」「セクシュアルハラスメントを受けたことがある」「その他のハラスメントを受けたことがある」のいずれか選択者



p表		怒りや不満、不安 などを感じた	仕事に対する意欲 が減退した	無かったこととして 記憶から抹消しようとした	眠れなくなった	この業界にいるのが 嫌になった、仕事を 辞めた	心身に支障をきたし、 通院または服薬をした	お酒やたばこが増えた	仕事を休むことが 増えた	特に影響はなかつた	薬物を摂取した	その他
職種 カテ ゴリ	全体	861	84.8%	64.0%	38.3%	35.1%	25.4%	22.2%	20.4%	11.6%	1.3%	14.4%
	身体を使ったパフォーマー系	372	82.8%	59.7%	42.2%	32.0%	25.3%	17.5%	21.0%	9.1%	0.8%	16.9%
	メディア系1	240	88.3%	67.5%	32.1%	37.9%	23.3%	22.9%	17.1%	11.7%	1.7%	12.1%
	メディア系2	140	82.9%	70.0%	40.7%	32.1%	30.7%	26.4%	27.1%	15.0%	2.9%	8.6%
	ビジネス系・IT系	45	88.9%	60.0%	37.8%	46.7%	24.4%	33.3%	26.7%	17.8%	2.2%	15.6%
	その他	64	84.4%	65.6%	34.4%	40.6%	23.4%	29.7%	10.9%	14.1%	0.0%	20.3%

n表		怒りや不満、不安 などを感じた	仕事に対する意欲 が減退した	無かったこととして 記憶から抹消しようとした	眠れなくなった	この業界にいるのが嫌になった、仕事を辞めた	心身に支障をきたし、通院または服薬をした	お酒やたばこが増えた	仕事を休むことが増えた	特に影響はなかった	薬物を摂取した	その他:	
職種 カテ ゴリ	全体	861	730	551	330	302	219	191	176	100	14	11	12
	身体を使ったパフォーマー系	372	308	222	157	119	94	65	78	34	4	3	6
	メディア系1	240	212	162	77	91	56	55	41	28	5	4	2
	メディア系2	140	116	98	57	45	43	37	38	21	4	2	1
	ビジネス系・IT系	45	40	27	17	21	11	15	12	8	1	2	
	その他	64	54	42	22	26	15	19	7	9	0	0	1

ハラスメント影響×被害当事者×性別×職種カテゴリ Q10×Q7×Q1×Q3 【MA/n=861】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

対象者：「パワーハラスメントを受けたことがある」「セクシュアルハラスメントを受けたことがある」「その他のハラスメントを受けたことがある」のいずれか選択者

p表		怒りや不満、不安 などを感じた	仕事に対する意欲 が減退した	無かったこととして 記憶から抹消しよ うとした	眠れなくなった	この業界にいるの が嫌になった、仕事 を辞めた	心身に支障をきた し、退院または服 薬をした	お酒やたばこが増 えた	仕事を休むことが 増えた	特に影響はなかつ た	薬物を摂取した	その他	
全体		861	84.8%	64.0%	38.3%	35.1%	25.4%	22.2%	20.4%	11.6%	1.6%	1.3%	14.4%
性別	女性/5つのカテゴリ	622	85.4%	59.5%	41.0%	34.9%	26.8%	21.7%	18.3%	10.8%	1.8%	1.0%	16.4%
	男性/5つのカテゴリ	232	83.5%	76.3%	31.3%	34.8%	22.3%	21.4%	26.3%	12.5%	1.3%	1.8%	9.4%
	その他/5つのカテゴリ	15	80.0%	66.7%	33.3%	46.7%	13.3%	53.3%	20.0%	33.3%	0.0%	6.7%	6.7%
	女性/身体を使ったパフォーマー系	272	81.3%	57.0%	44.5%	30.9%	27.6%	18.0%	19.5%	8.5%	0.7%	0.7%	18.4%
性別× 職種カテ ゴリ	女性/メディア系1	182	89.6%	63.2%	32.4%	37.4%	22.0%	22.0%	13.7%	10.4%	2.2%	1.6%	13.2%
	女性/メディア系2	97	85.6%	63.9%	46.4%	36.1%	37.1%	27.8%	27.8%	14.4%	4.1%	1.0%	11.3%
	女性/ビジネス系・IT系	24	87.5%	41.7%	37.5%	45.8%	25.0%	25.0%	16.7%	16.7%	4.2%	0.0%	20.8%
	女性/その他	47	91.5%	59.6%	44.7%	40.4%	21.3%	27.7%	10.6%	14.9%	0.0%	0.0%	25.5%
	男性/身体を使ったパフォーマー系	93	87.1%	67.7%	35.5%	34.4%	20.4%	14.0%	24.7%	8.6%	2.2%	1.1%	12.9%
	男性/メディア系1	53	86.8%	83.0%	32.1%	39.6%	28.3%	22.6%	30.2%	15.1%	1.9%	1.9%	9.4%
	男性/メディア系2	43	76.7%	83.7%	27.9%	23.3%	16.3%	23.3%	25.6%	16.3%	0.0%	2.3%	2.3%
	男性/ビジネス系・IT系	19	89.5%	78.9%	36.8%	42.1%	21.1%	36.8%	36.8%	15.8%	0.0%	5.3%	10.5%
	男性/その他	16	62.5%	81.3%	6.3%	43.8%	31.3%	37.5%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	6.3%
	その他/身体を使ったパフォーマー系	7	85.7%	57.1%	42.9%	42.9%	0.0%	42.9%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%	14.3%
	その他/メディア系1	5	60.0%	60.0%	20.0%	40.0%	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他/メディア系2	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他/ビジネス系・IT系	2	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%	50.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	その他/その他	1	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

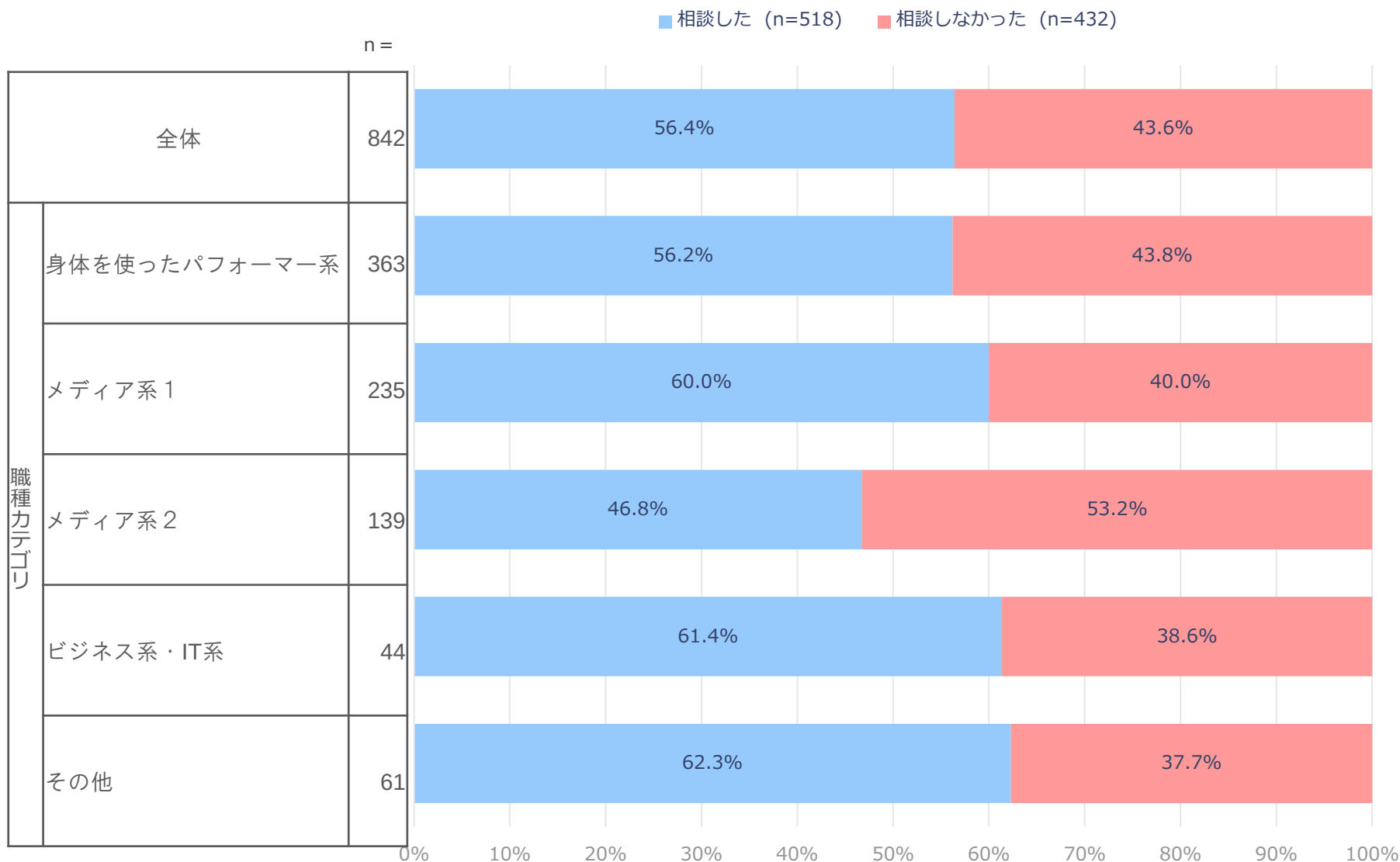
n表		怒りや不満、不安 などを感じた	仕事に対する意欲 が減退した	無かったこととして 記憶から抹消しよ うとした	眠れなくなった	この業界にいるの が嫌になった、仕事 を辞めた	心身に支障をきた し、退院または服 薬をした	お酒やたばこが増 えた	仕事を休むことが 増えた	特に影響はなかつ た	薬物を摂取した	その他	
全体		861	730	551	330	302	176	191	100	219	11	14	124
性別	女性/5つのカテゴリ	622	531	370	255	217	167	135	114	67	11	6	102
	男性/5つのカテゴリ	224	187	171	70	78	50	48	59	28	3	4	21
	その他/5つのカテゴリ	15	12	10	5	7	2	8	3	5	0	1	1
	女性/身体を使ったパフォーマー系	272	221	155	121	84	75	49	53	23	2	2	50
性別× 職種カ テゴリ	女性/メディア系1	182	163	115	59	68	40	40	25	19	4	3	24
	女性/メディア系2	97	83	62	45	35	36	27	27	14	4	1	11
	女性/ビジネス系・IT系	24	21	10	9	11	6	6	4	4	1	0	5
	女性/その他	47	43	28	21	19	10	13	5	7	0	0	12
	男性/身体を使ったパフォーマー系	93	81	63	33	32	19	13	23	8	2	1	12
	男性/メディア系1	53	46	44	17	21	15	12	16	8	1	1	5
	男性/メディア系2	43	33	36	12	10	7	10	11	7	0	1	1
	男性/ビジネス系・IT系	19	17	15	7	8	4	7	7	3	0	1	2
	男性/その他	16	10	13	1	7	5	6	2	2	0	0	1
	その他/身体を使ったパフォーマー系	7	6	4	3	3	0	3	2	3	0	0	1
	その他/メディア系1	5	3	3	1	2	1	3	0	1	0	0	0
	その他/メディア系2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他/ビジネス系・IT系	2	2	2	1	2	1	2	1	1	0	1	0
	その他/その他	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

全体+10ポイント
全体 +5ポイント
全体 -5ポイント
全体 -10ポイント

相談有無×ハラスメント被害当事者×職種カテゴリ Q11×Q7×Q3 【SA/n=842】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

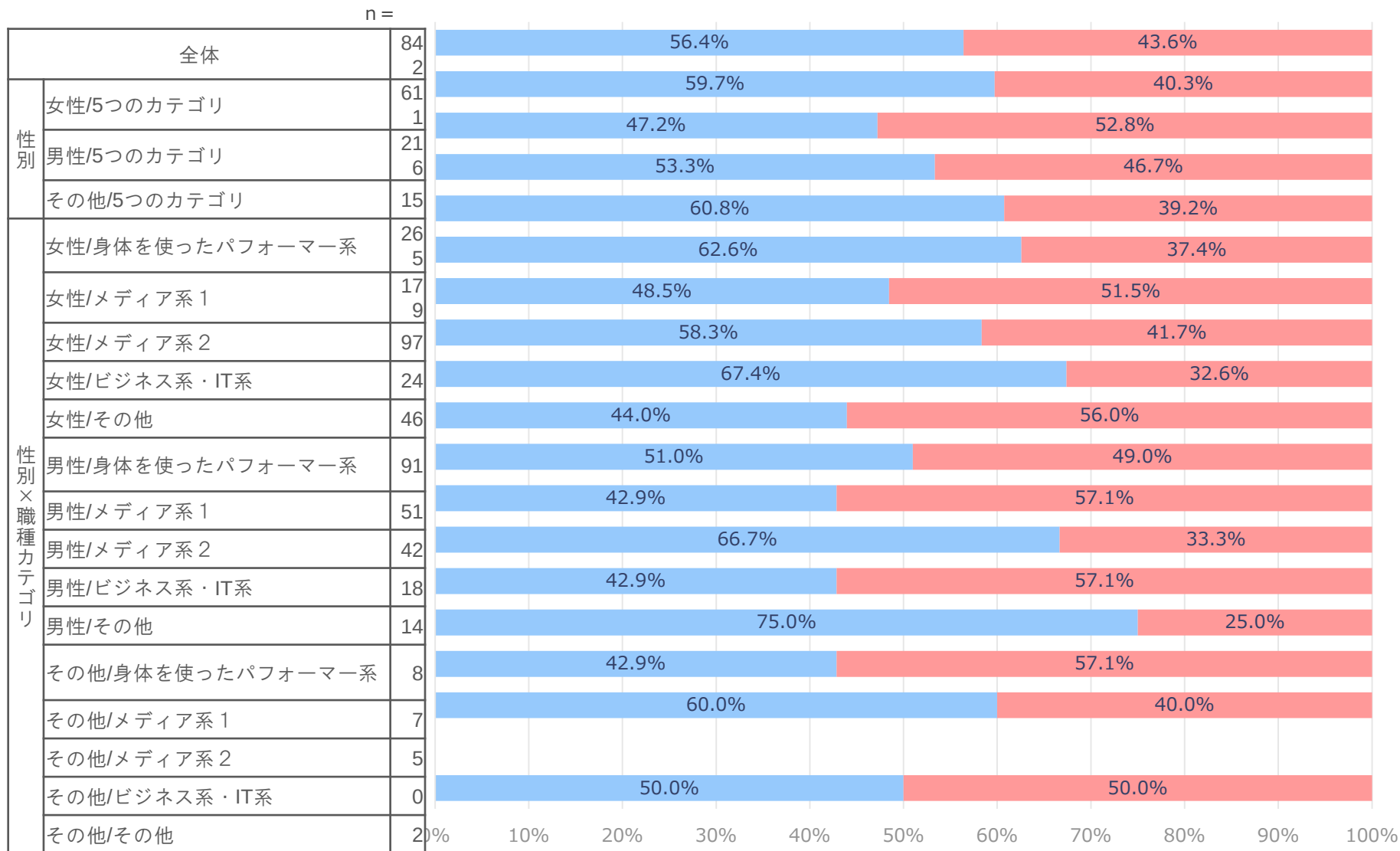


相談有無×ハラスメント被害当事者×性別×職種カテゴリ Q11×Q7×Q1×Q3 【SA/n=842】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

■ 相談した (n=518) ■ 相談しなかった (n=432)

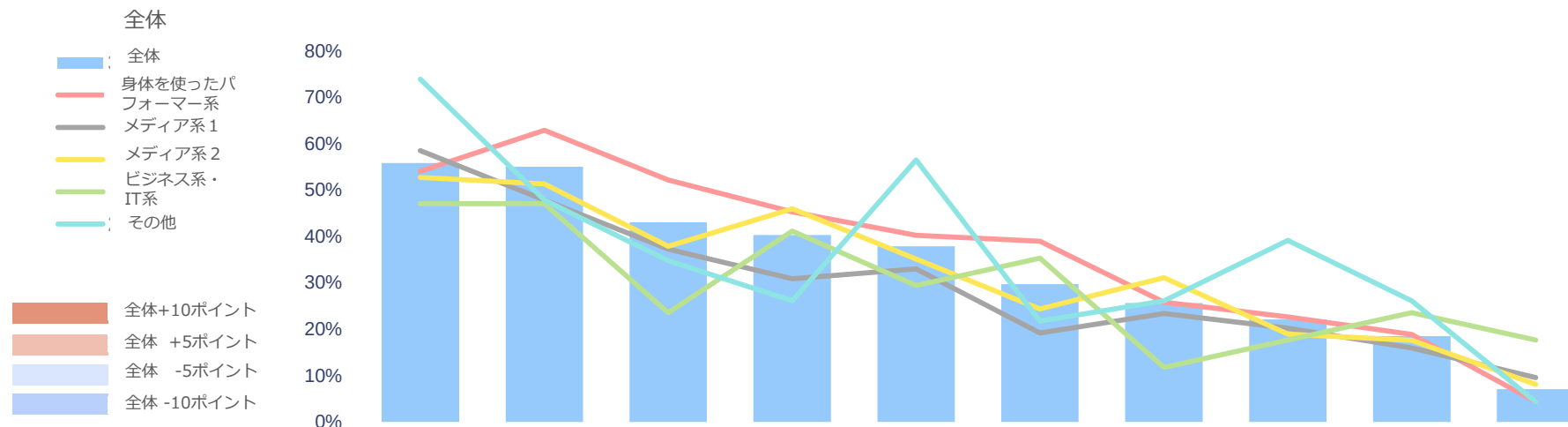


理由×相談無×ハラスメント被害当事者×職種カテゴリ Q13×Q11×Q7×Q3 【MA/n=842】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

対象者：「パワーハラスメントを受けたことがある」「セクシュアルハラスメントを受けたことがある」「その他のハラスメントを受けたことがある」のいずれか選択者



p表		相談しても解決し ないと思った	人間関係や仕事に 支障が出る恐れ	不利益を被る恐れ [仕事なくなる/ キャストを外される 等]	問題が大きくなると 面倒	誰に/どこに相談す ればよいかわから なかった	相談したことが他 の人に漏れる不安	自分自身で何とか かわせると思った	被害による精神的 ショックから体力・ 気力が奪われ、 話せる状態にな かった	「証拠がない」と 思っあきらめた	その他	
全体		367	55.9%	55.0%	43.1%	40.3%	37.9%	29.7%	25.6%	22.1%	18.5%	7.1%
職 種 カ テ ゴ リ	身体を使ったパフォーマー系	159	54.1%	62.9%	52.2%	45.3%	40.3%	39.0%	25.8%	22.6%	18.9%	4.4%
	メディア系1	94	58.5%	47.9%	37.2%	30.9%	33.0%	19.1%	23.4%	20.2%	16.0%	9.6%
	メディア系2	74	52.7%	51.4%	37.8%	45.9%	35.1%	24.3%	31.1%	18.9%	17.6%	8.1%
	ビジネス系・IT系	17	47.1%	47.1%	23.5%	41.2%	29.4%	35.3%	11.8%	17.6%	23.5%	17.6%
	その他	23	73.9%	47.8%	34.8%	26.1%	56.5%	21.7%	26.1%	39.1%	26.1%	4.3%

n表		相談しても解決し ないと思った	人間関係や仕事に 支障が出る恐れ	不利益を被る恐れ [仕事なくなる/ キャストを外される 等]	問題が大きくなると 面倒	誰に/どこに相談す ればよいかわから なかった	相談したことが他 の人に漏れる不安	自分自身で何とか かわせると思った	被害による精神的 ショックから体力・ 気力が奪われ、 話せる状態にな かった	「証拠がない」と 思っあきらめた	その他	
全体		367	205	202	158	148	139	109	94	81	68	26
職 種 カ テ ゴ リ	身体を使ったパフォーマー系	159	86	100	83	72	64	62	41	36	30	7
	メディア系1	94	55	45	35	29	31	18	22	19	15	9
	メディア系2	74	39	38	28	34	26	18	23	14	13	6
	ビジネス系・IT系	17	8	8	4	7	5	6	2	3	4	3
	その他	23	17	11	8	6	13	5	6	9	6	1

理由×相談無×ハラスメント被害当事者×性別 Q13×Q11×Q7×Q1 【MA/n=367】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会

対象者：「パワーハラスメントを受けたことがある」「セクシュアルハラスメントを受けたことがある」「その他のハラスメントを受けたことがある」のいずれか選択者

p表			相談しても解決し ないと思った	人間関係や仕事に 支障が出る恐れ	不利益を被る恐れ [仕事がなくなる/ キャストを外される 等]	問題が大きくなると 面倒	誰に/どこに相談す ればよいかわからな かった	相談したことが他の 人に漏れる不安	自分自身で何とか わせると思った	被害による精神的 ショックから体力・気 力が奪われ、 話せる状態になっ た	「証拠がない」と思っ てあきらめた	その他	
性別	全体		367	55.9%	55.0%	43.1%	40.3%	37.9%	29.7%	25.6%	22.1%	18.5%	7.1%
	女性/5つのカテゴリ	246	60.2%	52.0%	41.1%	37.4%	37.0%	30.1%	25.6%	20.3%	16.7%	7.3%	
	男性/5つのカテゴリ	114	47.4%	61.4%	47.4%	45.6%	40.4%	28.9%	24.6%	24.6%	21.9%	6.1%	
	その他/5つのカテゴリ	7	42.9%	57.1%	42.9%	57.1%	28.6%	28.6%	42.9%	42.9%	28.6%	14.3%	

n表		相談しても解決し ないと思った	人間関係や仕事に 支障が出る恐れ	不利益を被る恐れ [仕事がなくなる/ キャストを外される 等]	問題が大きくなると 面倒	誰に/どこに相談す ればよいかわからな かった	相談したことが他の 人に漏れる不安	自分自身で何とか わせると思った	被害による精神的 ショックから体力・気 力が奪われ、 話せる状態になっ た	「証拠がない」と思っ てあきらめた	その他	
性別	全体	367	205	202	158	148	139	109	94	81	68	26
	女性/5つのカテゴリ	246	148	128	101	92	91	74	63	50	41	18
	男性/5つのカテゴリ	114	54	70	54	52	46	33	28	28	25	7
	その他/5つのカテゴリ	7	3	4	3	4	2	2	3	3	2	1

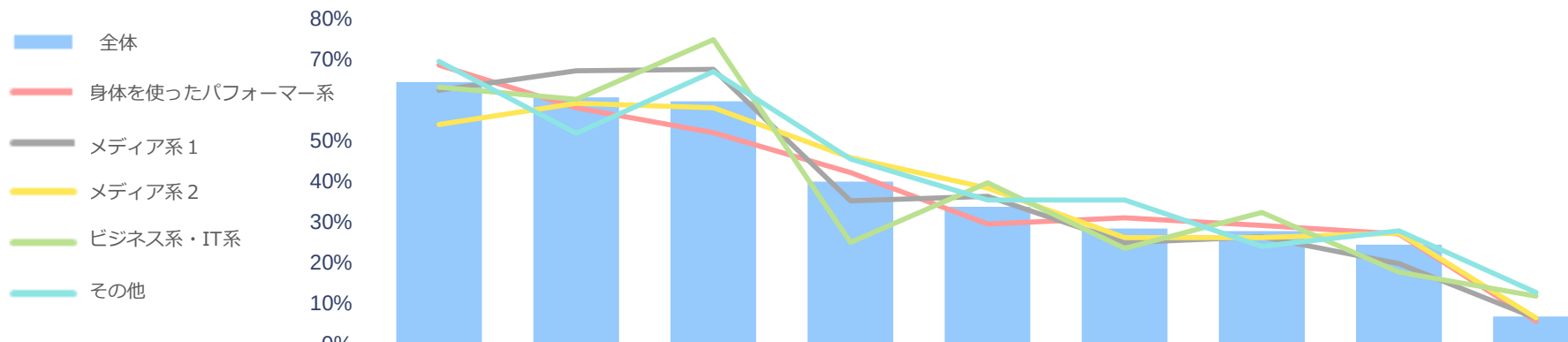
全体+10ポイント 全体 +5ポイント 全体 -5ポイント 全体 -10ポイント

ハラスメント防止対策×職種カテゴリ Q16×Q3

【MA/n=1,189】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会



p表		契約書への明示〔ハラスメントを行わないこと・ハラスメントがあった場合の加害者への適切な処分等〕	相談窓口の周知・フリーランス・芸能関係者への行政窓口/援助の活用拡大	発注/取引先組織のハラスメント防止規定の対象者としてフリーランス・芸能関係者を明記・周知	発注/取引先組織のキャスティング権を持つ担当者向け研修実施〔権力保持の自覚/ハラスメントにならない対応〕	発注/取引先組織内にフリーランス・芸能関係者も利用できる相談窓口を設置・周知	業界の関係団体が音頭を取ってハラスメントをなくす取り組みを行う	発注/取引先組織の従業員・フリーランス・芸能関係者を対象とした定期的なアンケート調査実施	フリーランス・芸能関係者向けの研修の実施	その他	
全体		1189	64.5%	60.7%	59.8%	39.9%	33.8%	28.4%	27.8%	24.5%	6.7%
職種カテゴリ	身体を使ったパフォーマー系	521	68.7%	58.2%	52.0%	42.2%	29.6%	31.1%	29.2%	27.1%	5.6%
	メディア系1	349	62.5%	67.3%	67.6%	35.2%	36.4%	24.9%	26.4%	19.8%	6.3%
	メディア系2	172	54.1%	59.3%	58.1%	45.9%	38.4%	26.2%	26.2%	27.3%	6.4%
	ビジネス系・IT系	68	63.2%	60.3%	75.0%	25.0%	39.7%	23.5%	32.4%	17.6%	11.8%
	その他	79	69.6%	51.9%	67.1%	45.6%	35.4%	35.4%	24.1%	27.8%	12.7%

n表		契約書への明示〔ハラスメントを行わないこと・ハラスメントがあった場合の加害者への適切な処分等〕	相談窓口の周知・フリーランス・芸能関係者への行政窓口・援助の活用拡大	発注/取引先組織のハラスメント防止規定の対象者としてフリーランス・芸能関係者を明記・周知	発注/取引先組織のキャスティング権を持つ担当者向け研修実施〔権力保持の自覚/ハラスメントにならない対応〕	発注/取引先組織内にフリーランス・芸能関係者も利用できる相談窓口を設置・周知	業界の関係団体が音頭を取ってハラスメントをなくす取り組みを行う	発注/取引先組織の従業員・フリーランス・芸能関係者を対象とした定期的なアンケート調査実施	フリーランス・芸能関係者向けの研修の実施	その他	
全体		1189	767	722	711	475	402	338	330	291	80
職種カテゴリ	身体を使ったパフォーマー系	521	358	303	271	220	154	162	152	141	29
	メディア系1	349	218	235	236	123	127	87	92	69	22
	メディア系2	172	93	102	100	79	66	45	45	47	11
	ビジネス系・IT系	68	43	41	51	17	27	16	22	12	8
	その他	79	55	41	53	36	28	28	19	22	10

全体+10ポイント

全体 +5ポイント

全体 -5ポイント

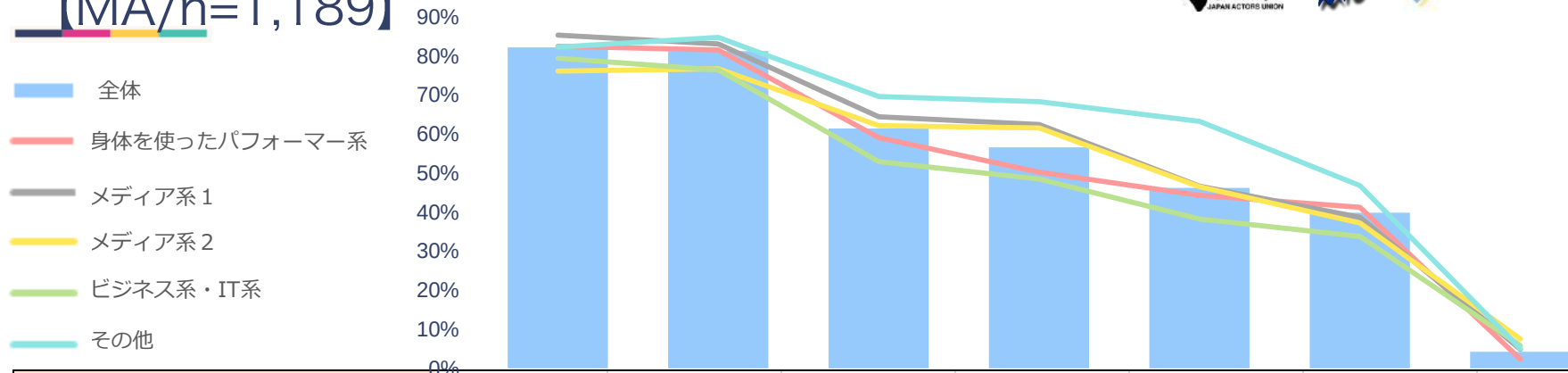
全体 -10ポイント

ハラスメント防止支援策×職種カテゴリ Q17×Q3

【MA/n=1,189】



プロフェッショナル＆パラレルキャリア
フリーランス協会



p表		0%	ハラスメント被害相談による不利益や報復を被らないようなルール・仕組	秘密が守られる相談窓口 [情報提供/調査/解決] の設置	ハラスメント被害に対する補償 [心身の健康を損ねて医療機関受診/休職]	働けなくなった場合の社会保障を受給するためのサポート	身の安全を守るために仕事を休む権利・復職の保障	要望した場合はカウンセリングを受ける機会の保障	その他
全体		1189	82.3%	81.2%	61.5%	56.6%	46.3%	39.9%	4.2%
職種カテゴリ	身体を使ったパフォーマー系	521	82.5%	81.6%	59.1%	50.3%	44.3%	41.3%	2.3%
	メディア系1	349	85.4%	83.1%	64.5%	62.5%	46.7%	38.7%	4.9%
	メディア系2	172	76.2%	76.7%	62.2%	61.6%	46.5%	37.2%	7.6%
	ビジネス系・IT系	68	79.4%	76.5%	52.9%	48.5%	38.2%	33.8%	5.9%
	その他	79	82.3%	84.8%	69.6%	68.4%	63.3%	46.8%	5.1%
n表			ハラスメント被害相談による不利益や報復を被らないようなルール・仕組	秘密が守られる相談窓口 [情報提供/調査/解決] の設置	ハラスメント被害に対する補償 [心身の健康を損ねて医療機関受診/休職]	働けなくなった場合の社会保障を受給するためのサポート	身の安全を守るために仕事を休む権利・復職の保障	要望した場合はカウンセリングを受ける機会の保障	その他
全体		1189	978	966	731	673	550	474	50
職種カテゴリ	身体を使ったパフォーマー系	521	430	425	308	262	231	215	12
	メディア系1	349	298	290	225	218	163	135	17
	メディア系2	172	131	132	107	106	80	64	13
	ビジネス系・IT系	68	54	52	36	33	26	23	4
	その他	79	65	67	55	54	50	37	4

全体+10ポイント 全体 +5ポイント 全体 -5ポイント 全体 -10ポイント

調査主体 団体概要



プロフェッショナル&パラレルキャリア
フリーランス協会

■日本俳優連合について

協同組合日本俳優連合は、「日俳連(にっぱいれん)」と呼ばれ、約2,600名の俳優や声優が加入しています。俳優は一人一人がTV局や制作者と対等に出演契約を結ぶことは残念ながら難しいのが現状です。日俳連は、俳優が安心して活躍できる環境づくりのために、協同組合法で認められている団体交渉権を生かして、NHK、民放、製作会社との間で出演条件や安全対策等の団体協約を締結しています。

- ・団体名 : 協同組合日本俳優連合
- ・URL : <https://www.nippairen.com/>
- ・理事長 : 西田敏行
- ・所在地 : 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F

■MICフリーランス連絡会について

MICフリーランス連絡会は、日本マスコミ文化情報労組会議(略称MIC)の中に設けられた連絡会で、マスコミ業界で働くフリーランスの就労環境・待遇改善に向けて活動をしています。

MICは新聞、印刷、放送、出版、映画、広告、音楽、コンピュータそれぞれの労働組合の連合会、協議会等で構成された組織です。平和と民主主義の課題をはじめ、各産業の発展とマスコミ関連労働者の権利・労働条件の向上のために賃金問題プロジェクト、時短・労働問題委員会などさまざまな活動を行っています。

- ・団体名 : MICフリーランス連絡会
- ・座長 : 緒方承武
- ・所在地 : 東京都文京区本郷4 - 37 - 18 いろは本郷ビル2F

<MIC構成組織>

映画演劇関連産業労組共闘会議(映演共闘)
全国印刷出版産業労働組合総連合会(全印総連)
日本新聞労働組合連合(新聞労連)
全国広告関連労働組合協議会(広告労協)
日本民間放送労働組合連合会(民放労連)
日本音楽家ユニオン(音楽ユニオン)
日本出版労働組合連合会(出版労連)
電算機関連労働組合協議会(電算労)
映画演劇労働組合連合会(映演労連)

■一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会について

「誰もが自律的なキャリアを築ける世の中へ」というビジョンを掲げ、自分の名前で仕事をしたい人のためのインフラ&コミュニティ。年会費1万円で賠償責任補償や所得補償制度、各種優待が使えるベネフィットプラン(福利厚生制度)の提供のほか、キャリア支援プロジェクト、ジョブ創出プロジェクト、パーソナルスコアリングプロジェクト、地方創生プロジェクト、子育て支援プロジェクト、フェアパートナーシッププロジェクトなど、様々なプロジェクトが進行し、実態調査や政策提言、多彩なイベント運営等を行っています。

フォロワー総数15163名、一般会員数2604名、賛助企業180社(2019年9月1日現在)

- ・団体名 : 一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・フリーランス協会
- ・URL : <https://www.freelance-jp.org>
- ・代表理事 : 平田麻莉
- ・設立日 : 2017年1月26日
(同年4月20日に一般社団法人化)
- ・所在地 : 東京都中央区 八重洲2-8-7 福岡ビル4F DIAGONAL RUN TOKYO内

2019年9月9日

厚生労働大臣

根本 匠 様

厚生労働省 雇用環境・均等局雇用機会均等課、在宅労働課 御中

労働政策審議会雇用環境・均等分科会委員 様

協同組合日本俳優連合

日本マスコミ文化情報労組会議 (MIC)

フリーランス連絡会

一般社団法人プロフェッショナル&パラレルキャリア・

フリーランス協会

〔連絡先〕 no-hara@freelance-jp.org

フリーランスへのハラスメント防止対策等に関する要望書

日頃の皆様の、労働環境整備ならびに男女平等推進に向けたご尽力に心から感謝申し上げます。

さて、2019年5月29日、ハラスメント防止法等が成立し、フリーランス等雇用されていない人たちに對しても、ハラスメントを防止するため「指針等で必要な対策を講ずること」という附帯決議（参議院、十五）が付きしました。また、「自社の労働者が取引先…等に対して行ったハラスメントも雇用管理上の配慮が求められること」（同九、2）、「第三者に対するハラスメントに関わる対策のあり方について、検討を行うこと」（同二十一）も決議されました。

フリーランスへのハラスメントについては、これまでその詳しい実態を統計的に把握できるデータはありませんでした。参議院附帯決議十五には「総合労働相談コーナー、ハローワークにおける相談の状況を分析した上で（効果的な対策を）」とありますが、フリーランスは、それらの機関の相談対応の対象からも外れています。そこで、このたび、フリーランス当事者団体である三団体で「フリーランス・芸能関係者へのハラスメント実態アンケート」を実施しました。

1,218もの有効回答が集まり、いかにフリーランスへのハラスメントが多く発生しているか、また、ハラスメントによって就業環境が害されたり苦痛を与えられたり健康が損なわれたりしている実態が明らかになりました。ハラスメントは人権侵害です。どのような就業形態で働いているかにかかわらず働く人へのハラスメント防止と被害者の救済・支援に関する法制度の整備が求められています。

現在、事業主の措置義務等に関する指針等について議論が行われていますが、このフリーランスの切実な声に耳を傾けていただければと思います。参議院附帯決議十五の後段で要請されている「効果的な対策」については、行政において相談対応をしておらず問題状況を把握していないと思われるため、本アンケート調査の結果を検討素材として採用し、真に「効果的な対策となるよう」な指針を定めていただけますよう、以下のとおり要望します。

記

（１）男女雇用機会均等法、育児・介護休業法およびパワハラ防止法（労働施策総合推進法）の事業主の雇用管理上の措置義務の対象にフリーランスを加えるか、少なくともフリーランスに対するハラスメントについて同配慮義務としてください。

【参考】ILO「仕事の世界における暴力とハラスメントの根絶に関する条約」（以下、ILO条約）第2条第1項「契約上の地位にかかわらず労働する者…を保護する」

*実態調査では、セクシュアルハラスメントだけでなく、パワーハラスメントも大変多いことがわかった（Q6）。ま

た、妊娠・出産を理由に仕事を切られた等の事例も多かった（自由記述欄）。

＊実態調査の「誰からハラスメントを受けたか」との質問に対し、「発注者・取引先・クライアントの経営者および従業員から」「所属先（企業・事務所・エージェント）の経営者、上司・先輩・マネージャーから」という回答が多かった（Q9）。

【ハラスメント指針に盛り込んでほしい事項】

（２）発注者企業は、役員自らはもちろん、自社の労働者に対しても、フリーランスへのハラスメントをしてはならない旨の方針を明確にし、周知・啓発すること。また、行為者については、厳正に対処する旨を就業規則等の文書に規定すること。

＊実態調査では、ハラスメント防止対策として、「契約書にも、ハラスメントを行わないこと・ハラスメントがあった場合の加害者への適切な処分等を明示する」にチェックした人が多かった（Q16）。

（３）発注者企業の「相談窓口」では、フリーランスからの相談も受けつけ、迅速かつ適切な対応を行うこと。

（４）「相談窓口」の設置をフリーランスにも周知するために、発注者とフリーランスとの契約書や発注書に相談窓口があること、その連絡先を明記すること。

【参考】派遣労働者の「モデル就業条件明示書」の「苦情の処理・申出先」の欄

＊実態調査では「だれに（どこに）相談してよいかわからなかった」（Q13）「相談窓口がほしい」（Q16）という回答が多数寄せられた。相談窓口の設置とあわせてフリーランスへの周知が必要だが、契約書等に記載するのが最も効果的だと思う。

（５）ハラスメントに抗議したり、発注者企業や第三者に相談したことを理由とした不利益取り扱いを禁止すること。

〔不利益取り扱いの例〕

- ・一方的な契約の打ち切り、契約条件変更
- ・報酬等の減額
- ・仕事の発注を止める、途中でキャストを降ろす等
- ・不利益な評価を行う、被害者の評判を下げるような言動
- ・就業環境を害する、嫌がらせ、いじめ、差別など

【参考】男女雇用機会均等法第 11 条第 2 項および第 11 条の 3 第 2 項、育児・介護休業法第 25 条第 2 項、労働施策総合推進法第 30 条の 2 第 2 項

＊実態調査では、ハラスメントを受けても「相談しなかった」理由として、「人間関係や仕事に支障が出るかもしれないから」「仕事がなくなる・キャストを外されるなど不利益を被る恐れがあったから」が多かった（Q13）。

（６）妊娠、出産、育児、介護等を理由とする不利益取り扱いを禁止すること。休業後の状態や本人の希望に合わせ、仕事を続けられるような配慮をすること。

〔不利益取り扱いの例〕

（５）に同じ。

【参考】男女雇用機会均等法第 9 条第 3 項、育児・介護休業法第 10 条

＊実態調査では、妊娠・出産等を理由とした不利益取り扱い・嫌がらせを受けたとの声も多かった（自由記述欄）。

(7) 仕事を行う場（打ち合わせ、仕事の紹介を含む）についてのルールを各産業・企業で定めるよう指針に明記すること。

〔例〕

- ・ 自室やホテルの部屋、カラオケボックスなどの個室で 1 対 1 の打ち合わせやオーディション等を行わないこと
- ・ 打ち合わせや会議等では、できるだけお酒を飲まない、飲ませないこと
- ・ 打ち合わせ等は、深夜には行わないなど安全に配慮した時間や場所を指定すること

＊実態調査では、「打ち合わせや仕事の紹介と称してホテルの部屋に呼ばれたり、夜にカフェバーなど（酒席の場）に来るよう言われた」にチェックをした人が少なからずおり、深刻なセクハラを受けたケースが見受けられた（Q6、自由記述欄）。

(8) パワハラ類型に、「経済的嫌がらせ」の類型を追加すること。

〔経済的嫌がらせの事例〕

- ・ 納品した成果物や出演した作品に対して難癖をつけ、報酬や消費税を支払わなかったり、値切ったりされた。
- ・ 一方的な契約打ち切り
- ・ 不当な評価をされたり、それを吹聴されたりしたために、仕事の受注に支障が出た。
- ・ 成果の取り上げ
- ・ 仕事の妨害 など

【参考】ILO 条約第 1 条「仕事の世界における『暴力とハラスメント』とは…身体的、精神的、性的または経済的危害を目的とするか引き起こす、またはそれを引き起こす可能性のある、許容しがたい広範な行為と慣行、またはその脅威」

＊実態調査では、「経済的な嫌がらせ」を受けたと回答した人が多かった（Q6）。

(9) 下記に記した事例は、芸能界特有のハラスメントですが、ハラスメントと認識していない人も多いことから、指針に「芸能界に多いセクハラ・パワハラ事例」として特記して、注意を喚起すること。

〔芸能界に多いセクハラ・パワハラ事例〕

- ・ 仕切りがないところで着替えをさせられた
- ・ 脱いだら出番が増えると言われた
- ・ 同意なく露出の高い衣服を着せられた
- ・ トイレのない場所での撮影時に、野外での排泄を余儀なくされた
- ・ 同意なくヌードを撮られた
- ・ 身体的な危険を伴うことをさせられた

＊実態調査では、上記の事例にチェックした人が少なからずいた（Q6）。

(10) 発注した仕事の遂行中に、あるいはその仕事を行う現場で、フリーランスが、取引先・顧客など第三者や、フリーランスの中の優越的な立場にある者からハラスメントを受けた場合には、発注者企業は雇用管理上の措置もしくは配慮を行うよう指針に定めること。

【参考】東京ドームで上演していた戦隊ヒーローショー出演者へのセクハラ事件

<https://www.j-cast.com/2019/08/19365277.html?p=all>

＊実態調査では、フリーランスの俳優がフリーランスの監督や演出家、プロデューサー、クライアント、スポンサー等からハラスメントを受けるケースが多いことがわかった（自由記述欄）。

【国への要望】

（11）ハラスメント被害者への支援制度を設けてください。

〔あるとよいと思われる支援策〕

- ・心身の健康を損ねて医療機関にかかったり、仕事を休んだり辞めたりしたときの補償、セーフティネット。たとえば、労災保険制度、社会保険の傷病手当金など、あるいはこれに準じる保障（補償）
- ・カウンセリングや医療を受けられる支援体制（ハラスメント被害からの回復支援を含む）
- ・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターにつなぐ
- ・働けなくなった場合、社会保障（生活保護制度など）を受給するためのサポート など

【参考】ILO 条約第 4 条第 2 項「各加盟国は…以下のアプローチを採用する」(e)「被害者が救済および支援を受けられるよう確保する」、ILO 勧告の 15「労働能力を喪失することになる心理社会的、身体的またはその他のけがもしくは病気の際に、補償を受けられるようにすべきである。」、17「(a) 労働市場へ再参加する被害者への支援、(b) 適切にアクセス可能な方法でのカウンセリングおよび情報提供、(c) 24 時間のホットライン、(d) 緊急サービス、(e) 医学的措置および治療、心理的サポート、(f) シェルターを含むクライシスセンター、(g) 被害者を支援するための警察の専門的部署もしくは専門的に訓練された警官」

＊実態調査では、「被害による影響を教えてください」との質問に対して「眠れなくなった」「心身に支障をきたし、通院または服薬をした」「仕事を休むことが増えた」「この業界にいるのが嫌になった、仕事を辞めた」にチェックした人が多かった（Q10）。

（12）行政の相談窓口・解決援助を、フリーランスも活用できるようにしてください。相談窓口の周知をしてください。

- ・まずは、労働局でフリーランスの相談も受けつけてください。
- ・ゆくゆくはハラスメント以外のトラブルについても併せて相談できる窓口を設置してください。
- ・ハラスメントに関する相談を受ける窓口では、ハラスメントに関する研修だけでなく、フリーランスの働き方やサポートの制度について研修を受けている人を配置してください。
- ・窓口では相談者に対し、メンタル面や医療面、生活面に関する情報提供や適切な機関との連携をしてください。

＊実態調査では、企業に相談窓口を設けるだけでなく、「行政の相談窓口・解決援助を、フリーランスも活用できるようにする」にチェックをした人も多かった（Q16）。発注者・取引先企業の窓口で相談するのは、ハードルが高いという事情もある（自由記述欄）。

（13）上記の前提として、フリーランスを含むあらゆる人が受けるセクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメント等ハラスメント行為全般を禁止する法整備を行ってください。

【参考】ILO 条約第 7 条「仕事の世界における暴力とハラスメントを定義し、禁止するための法令を採択する。」

以上